まちづくりの仲間を
見つけるガイドブック
～地区まちづくり協議会編～

令和８年10月
掛川市まちづくり協働センター
【掛川市未来共創課】



はじめに

この冊子は、掛川市をさらに発展・充実させるために、
さまざまな活動に取り組まれている地区まちづくり協議会を
紹介しています。

①新たなアイデアを見つける
②新たにチャレンジしたい活動を見つける
③活動のパートナーを見つける



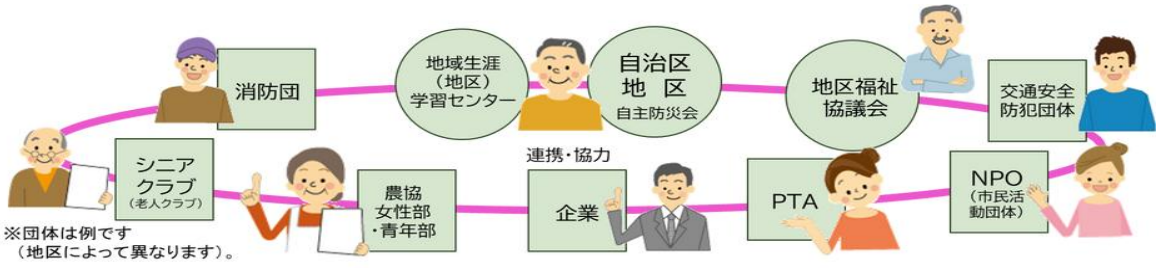
このような手立てとして、ぜひご活用いただきたいと思います。
皆さんの活動を、さらに充実・発展させていきましょう!

地区まちづくり協議会とは

「地区まちづくり協議会」とは、
地域が主体となって地域力を結集し、絆づくりのために、
地区の将来像や地区にとって大切なことを語り合い、実施していく場となります。

地域の住民をはじめ、自治会・地域生涯学習（地区）センター、地区福祉協議会、シニアクラブ、消防団、子ども会、PTAなどの地区内のさまざまな団体が参画し、連携がより強まり地域力が高まることで、

地域が「希望の見えるまち、誰もが住みたくなるまち」
となるための取り組みが期待されます。



目次

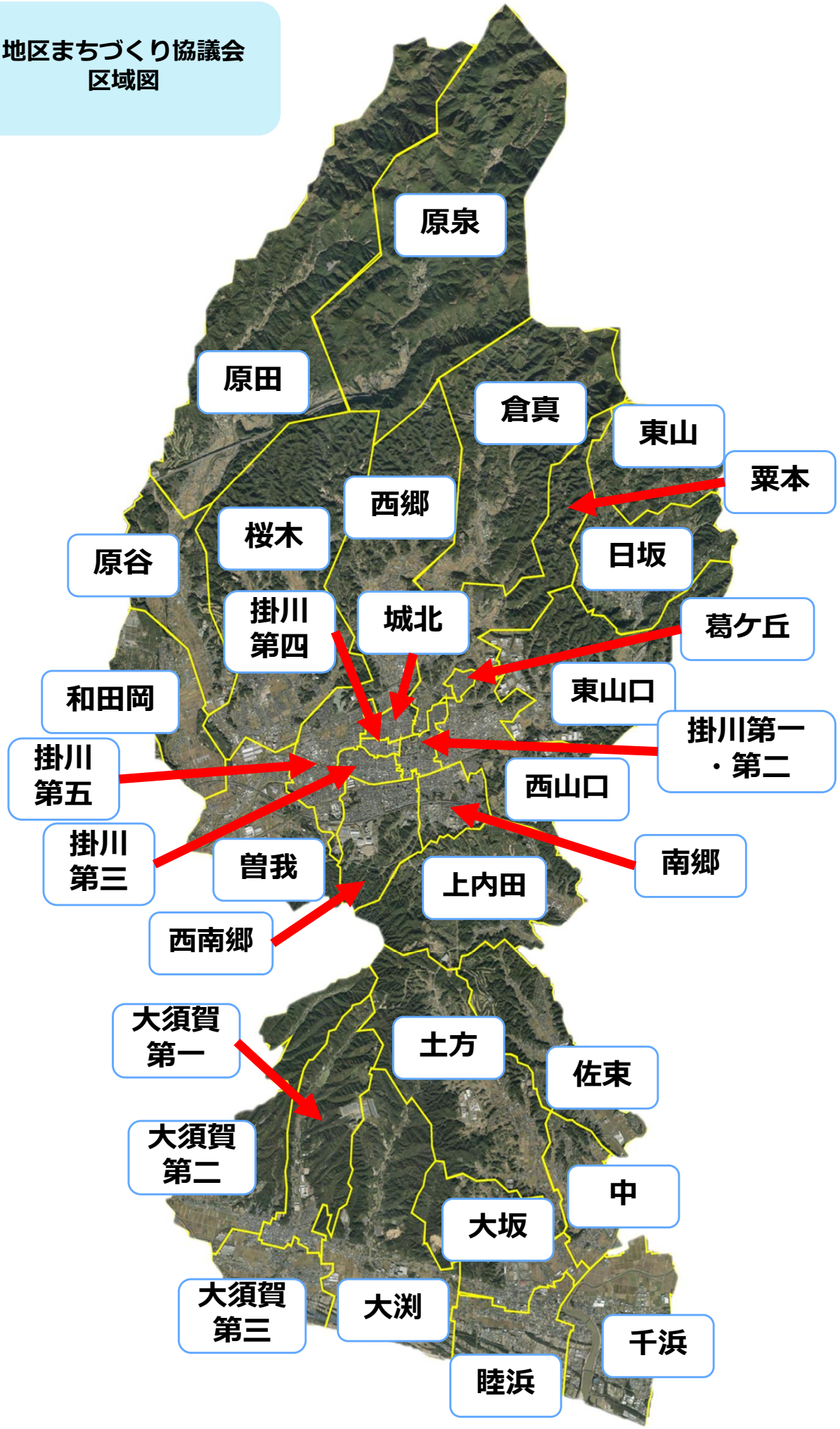
１．地区まちづくり協議会区域図

２．地区まちづくり協議会の紹介

掛川第一・第二地区まちづくり協議会	粟本地区まちづくり協議会	千浜地区まちづくり協議会
掛川第三地区まちづくり協議会	葛ヶ丘地区まちづくり協議会	睦浜地区まちづくり協議会
掛川第四地区まちづくり協議会	城北地区まちづくり協議会	大坂地区まちづくり協議会
掛川第五地区まちづくり協議会	倉真地区まちづくり協議会	土方地区まちづくり協議会
南郷地区まちづくり協議会	西郷地区まちづくり協議会	佐束地区まちづくり協議会
西南郷地区まちづくり協議会	原泉地区まちづくり協議会	中地区まちづくり協議会
上内田地区まちづくり協議会	原田地区まちづくり協議会	大須賀第一地区まちづくり協議会
西山口地区まちづくり協議会	原谷地区まちづくり協議会	大須賀第二地区まちづくり協議会
東山口地区まちづくり協議会	桜木地区まちづくり協議会	大須賀第三地区まちづくり協議会
日坂地区まちづくり協議会	和田岡地区まちづくり協議会	大渕地区まちづくり協議会
東山地区まちづくり協議会	曽我地区まちづくり協議会	市内すべての地区で活動しています！

３．掛川市まちづくり協働センターの事業紹介

地区まちづくり協議会
区域図



掛川第一・第二地区
まちづくり協議会

～歴史や文化を守り育て　住み続けたいまち～

事務局活動日	火・金曜日（AM）
所在地	第一小地域生涯学習センター （掛川市掛川１１０８－１）
連絡先	０５３７－２４－７５３０
人　口	４，３０３人
世帯数	１，９３７世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

掛川第一・第二地区は室町時代の昔から城下町、宿場町として栄えた東遠地方の要衝の地でした。先人たちが残したこの輝かしい歴史を地域の誇りとして、伝統や文化を次世代に継承していくため、皆様からの多様な意見を踏まえ、より住みよいまちづくりを進めていきます。

主なまち協事業

福祉部会	「高齢者にも優しく、子どもが健やかに育つまち」 昼食宅配事業 年８回 、健康ウォーク 、 いきいきサロン 子育てサロン活動
教育・文化部会	「歴史・文化を大切にするまち」 世間話をする会、バス研修、寄せ植え教室、歴史講座、その他
地域活性化部会 （保健体育部・シニア部）	「人と人との繋がりのあるまち」 ボウリング親睦会、ゴルフ大会、バス研修、ふれあい輪投げ大会、 フライングディスク競技大会、その他
広報部会	「楽しく人との繋がりのできるまち」 広報紙「桔梗が丘」の発行（年４回）
安全・安心部会	「安全・安心で住みよいまち」 第一小児童通学路の安全指導、防犯勉強会、特殊詐欺についての講習会
環境美化部会	「清潔で綺麗なまち」 清掃活動：駅通り歩道清掃 大手橋から松尾橋までの遊歩道上の清掃

活動風景写真等



◎桔梗が丘ひろば（文化祭）



◎ふれあい輪投げ大会



◎歴史研修会

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
掛川第一地区：仁藤町、肴町、塩町、喜町、新町、道神町、六軒町、神明町、旭町、旭ヶ丘
掛川第二地区：栄町、紺屋町、中町、緑町、連雀、大手町、松尾、城内

事業紹介①：桔梗が丘ひろば（文化祭）

〇内容

第一・第二地区住民を対象とし、各区より募集した作品（手芸、絵画、写真等）や中学校、小学校、幼稚園児たちの作品を展示したり、各種文化サークルに属して日々練習に励んでいる成果を発表したり、外部より講師を招聘しその時々の話題について講演会をおこなったりするなど、広く地域の人達に楽しんでもらう集いです。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・見学者をいかにして増やすか（若い世代への呼び掛けを行う。）
・準備から片付けの要員を幅広く募集をかける。
・展示品が地区の高齢化に伴い少なくなってきているので、全戸配布のパンフレットを通じての応募依頼、地区区長会での PR などを行う。

〇実施概要

予算：24 万円（概数）
交付金 19 万円/地区金他 5 万円
日程：11 月上旬
対象：地区住民
参加：400 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②シニア部主催「歴史資料館めぐり」

〇内容

シニア部主催による歴史、文化を学ぶため各種博物館、資料館などを尋ね、「温故知新」をモットーに年に二回実施している研修行事。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・回覧板による地区住民への参加募集。
・準備作業の簡素化を図る。
・目的施設の選定（参加人員の関心度が高くなるように選定）

〇実施概要

予算：30 万円（概数）
交付金 3 万円/地区金他 27 万円
日程：2 回/年
対象：地区住民
参加：30 人（R7 実績）

〇活動写真



銅鐸歴史民族資料館（浜松市）



掛川第三地区
まちづくり協議会

～支え合い、心豊かなまちづくり～

事務局活動日	月曜日、水～土曜日（9:00～11:00）
所在地	中央小地域生涯学習センター（掛川市下俣80）
連絡先	０５３７－２４－６９１３
人　口	４，０１８人
世帯数	１，８４５世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

掛川第三地区は掛川駅から市役所までの中心市街地に位置し、旧東海道に沿った歴史ある地区と昭和30年代から相次いで行われた土地区画整理事業によって建てられた住宅地で、11区から構成されています。
私たちは「少子高齢化時代に、我々住民は何ができるのか」を考え、検討し作られた事業計画に、この地区の住民全員で取り組んでいきたいと考えています。

主なまち協事業

何でも手伝い隊	病院、買い物の付き添い、庭の草取り等日常生活の支援（13項目）
認知症対策	学習、予防、見守り
子育て支援	「うさぎ」：児童・幼児とその保護者に子育て支援、 「うさぎのへや」：学童の居場所
健全育成	七夕まつりの会、クリスマス会、豆まき会
広報活動	広報誌「ちゅうおう」発行（年3回）
体育	スポーツを通じての地域交流　グラウンドゴルフ大会（年３回）
女性学級	各種講座、ものづくり、味噌づくり
コミュニティ	地域文化交流を主題とした活動　いきいきフェスタの実施
いきいきフェスタ	住民と中央小児童の作品展、こども遊び場、おもてなしコーナー
クラブ助成	合唱クラブ、健康麻雀、お茶愛好会、ウォーキング、吹き矢クラブなど

活動風景写真等



◎女性学級　健康講座



◎健全育成事業　七夕まつりの会



◎コミュニティ部　いきいきフェスタ

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
掛川第三地区：研屋町、西町、瓦町、十王、下俣町、十九首、小鷹町、中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、中央高町

事業紹介①：何でも手伝い隊

〇内容

地区住民有志のボランティア（有償１時間 500 円）による、高齢者・家事、趣味の支援事業。
地区まちづくり協議会事務局が、支援依頼者とその支援に登録のボランティアをつなぎ、実施。
現在の支援メニュー：買物付添、病院付添、粗大ゴミ出し、植木刈込、草刈り、電球交換、家具移動、カーテンレール取り付け、毛虫駆除、果物収穫、花の水やり、樋のゴミ撤去、パソコン取り扱い。　屋外作業支援は夏期休止。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

何でも手伝い隊の利用促進のための回覧、ボランティア募集を年間に適宜実施。
地区社協より助成を受け、８０歳以上の方・８０歳以上だけの家庭の支援は支援料を無料にしている。

〇実施概要

予算：42 万円（概数）
交付金 20 万円/地区金他 22 万円
日程：通年
対象：地区住民
参加：支援者数　315 人
　ボランティア　357 人
　　（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：認知症の方の見守り相談

〇内容

掛川第三地区まちづくり協議会のスローガン“支えあい心豊かなまちづくり”のもと、認知症の方や家族、まわりの人々のための、相談窓口をつくりました。「困った時はお互い様」温かい見守りの輪を作りましょう。
『認知症になって、こんなことがあったら、ご近所さんに迷惑かけないかな？
　何かあったらご近所さんに助けてもらいたいな！』
こうなったら、抱え込まずに、早めに区長さんに相談。「民生委員」、『まち協会長』と一緒にお話をうかがいます。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・『見守り相談窓口』の周知のための地区内回覧。理事会（区長会）での現状報告、改善検討。
　ふくしあとの連携。

〇実施概要

日程：通年
対象：地区住民
参加：令和８年度より実施

〇活動写真



掛川第四地区
まちづくり協議会

「笑顔でふれあう　住みよいまち城西」

事務局活動日	第２金曜日、各月行事日
所在地	城西区公会堂 （掛川市城西１－６－５）
連絡先	０５３７－２４－３９４４
人　口	１，３６５人
世帯数	５９９世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

掛川第四地区は、掛川城の西に位置し、のどかな住宅地と賑やかな商業施設が混在しています。近年は大きなマンションも建設され、他地域からの転入も増加しています。高齢化も進んでいますが、「笑顔でふれあう住みよいまち　城西」をテーマに、保守的な考えと新しい考えが共存できるまちづくりを目指しています。

主なまち協事業

広報活動事業	城西区のまちづくり活動を紹介する「城西だより」を年４回発行
リバーサイド ウォーキング事業	健康づくり・交流の場づくりのため、 「緑の精神回廊」を活用したウォーキングを開催 幅広い年代を対象とする家族一緒の集い「家族でウォーキング」を 年１回開催
交通安全啓発事業	納涼祭及び交通安全協会支部とコラボして交通安全の啓発運動を実施
健全育成事業	七夕の会、クリスマス会、一年生を迎える会、六年生を送る会
文化祭・納涼祭事業	地区住民全体の交流と活性化を図る「文化祭・納涼祭」を開催 納涼祭では小学生が手作りポスターを作成して、通学路や区の掲示板に掲載
餅つき大会事業	伝統文化を体験しながら交流活性化を図る「餅つき大会」を開催
女性学級	各種勉強会、ものづくり、味噌づくり
地区福祉事業	健康維持運動『きんちゃん体操』・子供の居場所『しろにしみらくる』
城西公園花いっぱい事業	城西公園及び公園までの通路の環境整備や花木のある公園づくりの活動支援を実施

活動風景写真等



◎春・秋の２回、季節のお花



◎餅つき大会



◎「緑の精神回廊」を活用したウォーキング

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
掛川第四地区：城西

事業紹介①：健康促進・世代を超えての交流

〇内容

家族でウォーキング

逆川沿い『緑の精神回路』を幅広い年代を対象とした家族一緒の集い。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・健康体育部が運営を行い、ポスターの回覧・地区会の代表者へ連絡
・ＬＩＮＥにて参加の呼びかけを行う。
・役員全員参加しコースに配置、交通安全・事故防止に努める。

〇実施概要

予算：3 万円（概数）
交付金 3 万円/地区金他なし
日程：10 月 26 日
対象：地区内の幼児から高齢者
参加：43 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：納涼祭・世代を超えての交流・子供たちの思い出作り

〇内容

城西区民全ての人が参加できる納涼祭
城西区５団体の出店
低価格（おでん・焼きそば・フランクフルト・かき氷・ジュース・ゲーム他）
無料（輪投げ・ヨーヨー・他）

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・交流文化部が運営を行い、小学生の手作りポスターの掲示・回覧・ＬＩＮＥにて参加の呼びかけ。
・地区まちづくり協議会役員・地区役員により準備から片付けまで、熱中症・事故に注意し、協力して行った。
・安全安心部より、啓発運動として、交通安全・詐欺防止の標語入りトイレットペーパーを配布。
・福祉協議会より、熱中症予防にペットボトル飲料を配布。

〇実施概要

予算：9 万円（概数）
交付金 8 万円/地区金他 1 万円
日程： 7 月 25 日
対象：地区住民
参加：230 人（R8 実績）

〇活動写真





掛川第五地区
まちづくり協議会

「人がつながり、支え合い、住んで楽しい地区」

事務局活動日	金曜日（AM）
所在地	掛川第五地域生涯学習センター （掛川市大池４３８－１）
連絡先	０５３７－２２－４９００
人　口	７，９８４人
世帯数	３，８２５世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

掛川第五地区は、大型の商業施設や医療・介護施設を擁する掛川を代表する地域です。また、子育て支援施設等も多いことで、人口が増加し、幅広い世代が暮らす賑わいのある地区です。掛川第五地区まちづくり協議会は、住民同士がふれあい、絆を深めながら、皆が「住んでよかった」と思える地区を目指し活動していきます。

主なまち協事業

安全・安心なまちづくり	★交通安全と地域の防犯 登下校の見守り活動 交通安全啓発・広報活動
	★地域の環境美化と環境保全：花いっぱい運動と環境美化活動 衛生・浄化センター施設の見学会、環境保全意識の向上を目指す。
健康で元気なまちづくり	★健康増進とスポーツ交流 健康増進と交流を図るウォーキング会の開催 誰でも参加できる健康増進活動
	★高齢者の健康増進と子育て支援： 高齢者の交流を目的とした軽スポーツ開催、子育てサロンの開催
文化的なまちづくり	★世代間交流と伝統技能伝承 親子物づくり教室の開催、伝統技能伝承活動 地域と学園の交流の場である「学園交流祭」の開催
	★広報活動：広報誌の発行

活動風景写真等



◎交通安全活動



◎水辺の回廊ウォーキング



◎学園交流祭

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
掛川第五地区：二瀬川、上屋敷、秋葉通り、鳥居町、橘町、末広町、長谷、七日町、秋葉路

事業紹介①：物づくり交流事業

〇内容

① 親子物づくり教室（水鉄砲作り）を開催。材料には竹を用いて、親子が協力してノコギリ等を使いながら、物づくりに取り組みます。手作りで作る喜びと作った作品を使った的当てなどの楽しい遊び方を教えています。

② 伝統技能を学び、引き継ぎ、郷土愛を深めるために地元の講師を招き、正月飾り「しめ縄」作りを開催し、技能伝承を行っています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・主催部会で「水鉄砲/しめ縄」の材料を事前に調達し、初めての方でも参加できるよう準備。
・部会員は当日参加者に指導できるよう、事前に「しめ縄」つくり技能を習得。
・地区の講師（ボランティア）を招き、参加者に対し丁寧に作り方を教えていただき、参加者自身が作れる喜びを感じています。

〇実施概要

予算：11 万円（概数）
交付金９万円/地区金他２万円
日程：8 月 24 日、12 月 14 日
対象：地区住民
参加：97 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：高齢者支援事業

〇内容

第五地区（９町）の高齢者を対象に地域交流の場をつくり健康増進と親睦を深めることを目的に
各区１チームと区長会チームの計１０チームで地区対抗輪投げ大会を開催しています。
６人でチームを編成し、６人の合計点で競います。日頃他地区の人との交流はありませんが、大会には多くの方が参加されて輪投げを元気に行うなど、参加者の皆さんは会話が弾んでいます。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地区まちづくり協議会と区長会が連携し、参加者を募りますが毎年恒例となっているため多くの方が参加されます。
・開催時期が近づくと大会に向けて練習を行うなど元気に活動しています。
・輪投げ大会が楽しくなるよう個人賞の充実を図るなど企画しています。
・試合方法の見直しを行い高齢者の方の体力を考慮したルール作りをしています。

〇実施概要

予算：10 万円（概数）
交付金９万円/地区金他１万円
日程：10 月 26 日
対象：地区内の高齢者
参加：120 人（R7 実績）

〇活動写真





南郷地区
まちづくり協議会

事務局活動日	金曜日（AM）
所在地	南郷地域生涯学習センター （掛川市上張１９２－１）
連絡先	０５３７－２３－０３２４
人　口	６，６８２人
世帯数	３，０８５世帯　（R8.3.31時点）

「住んでいることに幸せを感じられる南郷地区」

目指すビジョン

「南郷地区はひとつ」の合言葉の下、地区の未来につながるまちづくりを、全区民の皆様と思いはひとつに、手を携え合って進めています。まちづくり協議会として、SDGsにも取り組んでいます。

主なまち協事業

企画広報	～絆といきがいづくりのまち南郷～ 広報紙「ふれあい南郷」の発行、まちづくり学習会、 南山広域活用プロジェクト、人材発掘活用
健康福祉	～健康長寿で役立ち合い支え合うまち南郷～ 歩け歩け運動、健康サロン生活改善運動、健康増進普及
教育文化	～学び高め合い伝え合うまち南郷～ 文化講演会、南郷文化祭、南郷ふれあいひろば、小学生広場
広域防災	～安全・安心で住みよいまち南郷～ 地域の人々が助け合い支え合うまちづくり 広域避難所の運営マニュアルおよび防災資機材の整備、防災講習会等の実施
防犯交通安全	～犯罪・事故のない明るいまち南郷～ 防犯活動による安全なまちづくり 防犯ニュースの発行、交通安全キャンペーン
環境美化	～美しい環境安らぎのあるまち南郷～ 南郷花いっぱい運動、ごみゼロ運動、環境パトロール
学習センター	～生涯学習で人生を豊かにするまち南郷～ サークル活動（文化部・体育部）、女性学級

活動風景写真等



◎門松作り



◎流しそうめん

☆南郷まち協から一言

南郷の“今”お知らせします。

南郷まち協
HP 二次元
コード

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
南郷地区：杉谷、上張、新道、緑ケ丘第一、緑ケ丘第二、矢崎、葵町、杉谷南、紅葉台

事業紹介①：南郷文化祭

〇内容

南郷学習センター室内では、小中学生の作品展示や、各サークル・諸団体の活動報告等の展示、ステージでは、ひだまりこども園児のダンスや各サークル発表を行った。
そしてセンター外では、子供を対象としたゲーム遊びや食品、地元野菜の即売も行った。
また、閉会時には、コロナ禍以降中止していた、餅投げを行った。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・開催案内チラシに「くじ引き券」を印刷し、子供・保護者の集客に努める。
・文化祭への地区住民の出品・出演を回覧により呼び掛ける。
・地元農家へ協力を依頼し、地元野菜の即売を行い参加促進・集客を図る。
・午後から来場者が少なくなるため、終盤に餅投げを行い、集客に努める。

〇実施概要

予算：50 万円（概数）
交付金 20 万円/地区金他 30 万円
日程：11 月 15 日
対象：地区住民
参加：1,200 人　（R7 実績）

〇活動写真



<南郷文化祭：餅投げ>



<南郷文化祭：ひだまりこども園児のダンス>

事業紹介②：南山推進事業

〇内容

学習センター内の池を小川に改修し、小川と弥八庵周辺を利用したイベント等を実施しているが、昨年度は、小川への水量確保のため、山側の駐車場の排水路を整備した。また、南山の竹林の整備を継続的に行っており、春には竹林で小学生以下の児童と保護者による、「竹の子堀」体験、夏には、竹を利用し、整備した小川の周りで「流しそうめんを楽しむ会」を実施している。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・南山一帯を地区住民の「憩いの場」と位置付け、今後も安全な散策路の整備を進める。
・南山の竹林は、秋～春にかけて６～７回ほど、間伐・枝打ち・枝の整理を行い「竹の子堀」に備える。
・流しそうめんを楽しむ会は、会場設営を地区まちづくり協議会が行い、当日の運営を福祉協議会「すくすくこども食堂」と合同で行っている。

〇実施概要

予算：148 万円（概数）
交付金 20 万円/地区金他 128 万円
日程：4 月 11 日・18 日,7 月 25 日
対象：地区住民および地区内の
　　小学生以下の児童と保護者
参加：　・竹の子堀 106 人
　　・流しそうめん 125 人
　　（R8 実績）

〇活動写真



<南山推進事業：竹の子堀>



<南山推進事業：流しそうめん>

西南郷地区
まちづくり協議会

～住んで楽しい西南郷
安全で安心して住める西南郷～

事務局活動日	月・木曜日（AM）
所在地	西南郷地域生涯学習センター （掛川市久保２－３－１）
連絡先	０５３７－２１－３２３１
人　口	５，７４９人
世帯数	２，７８８世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

高齢・少子化等に伴う高齢世帯の増加や個人の価値観の変化等によりコミュニティの維持が難しくなるなか、「住んで楽しい西南郷」「安全で安心して住める西南郷」の実現を目指し、地区住民が相互に協力・協働して、地域の様々な課題解決に取り組みます。

主なまち協事業

地域振興部会	～地区住民の活発な交流で生きがい創りと充実した生活が実現できるまち、地区住民と団体・企業との交流で活気あふれるまち～ フェスタ西南郷
福祉健康部会	～共に支え合う福祉で、全ての世代が幸せを感じるまち～ 高齢者輪投げ交流会、見守りネットワーク、高齢者サロン、子育てサロン、お便り交流会、健康講座
教育文化部会	～こども達の健全な育成と安心して子育てができるまち、みんなで学び、高め合う、生きがいのあるまち～ 声かけあいさつ運動、親子料理教室、ベルマーク収集、女性学級
環境美化部会	～環境美化活動の交流の輪を広げ、潤いのある心豊かなまち～ 不法投棄パトロール、駅南周辺清掃、花木植栽活動
安全安心部会	～犯罪のないまち、交通事故を起こさない・あわないまち、災害に強いまち～ 青色防犯パトロール、高齢者・子ども防犯交通安全教室、交通安全指導技術向上講座、交通安全指導・交通整理
生涯学習部会	～心身ともに健康で充実した生活を実現するため、自ら学び実践できるまち、自ら学び得た知識等の普及を通じ、地域の活性化が図られるまち～ 囲碁将棋大会・初心者教室、健康麻雀大会、グラウンドゴルフ大会、郷土研究

活動風景写真等



◎フェスタ西南郷

☆西南郷まち協から一言

西南郷地区は、大規模区画整理や新幹線駅の開設、さらにホテル・マンション等の建設により市街地化が加速しています。

一方、東名高速道路南側は、小笠山の北麓に位置し緑豊かな自然と住宅・企業が混在した地域です。

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
西南郷地区：下俣、久保、亀の甲、神代地、結縁寺

事業紹介①：高齢者、親子交通・防犯教室

〇内容

高齢者の交通事故は被害者、加害者とも増加傾向にあります。又特殊詐欺の被害は件数、金額とも増加の一途です。子供たちの交通事故、犯罪被害も後を断ちません。西南郷地区まちづくり協議会は高齢者、子供に対しての交通事故防止、犯罪被害に遭わないための学習会を開催しました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・子供教室は、地区まちづくり協議会健全育成部と各区子供会の協力を得て、参加者募集を行いました。
・高齢者教室は各区のシニアクラブの例会への出張教室の形で行いました。
・講師は交通安全協会、掛川警察署生活安全課、掛川市防犯リーダーの会に依頼しました。

〇実施概要

予算：12 万円（概数）
交付金 6 万円/地区金他 6 万円
日程： 1 月
対象：地区内の高齢者及び親子
参加：高齢者 120 人
　　親子 70 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：フェスタ西南郷

〇内容

フェスタ西南郷は、子どもから高齢者まで地区住民が世代を超えて交流し、生きがいを感じながら心豊かに暮らせるまちづくりを目指して開催しています。地区民から募集した作品展をはじめ、趣味や特技を生かした演芸発表、ゲームなどを通して、楽しくふれあいの輪をひろげます。また、血管年齢や握力測定など気軽に参加していただける健康チェックや市の保健師による健康相談も実施しています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・すべての部会が参加し、地区まちづくり協議会全体で開催。役員の負担軽減のため交替で活動。
・地区内の回覧、口コミで作品募集・開催のお知らせを行う。
・西中吹奏楽部に演奏依頼。
・令和 7 年度は地区の小学生による煎茶の呈茶で子ども、若い世代の集客を狙う。

〇実施概要

予算：25 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他 15 万円
日程：11 月 30 日
対象：地区住民
参加：407 人（R 7 実績）

〇活動写真





上内田地区
まちづくり協議会

～みんなでつくろう　明日が見える上内田～

事務局活動日	木・土曜日（AM）
所在地	上内田地域生涯学習センター （掛川市上内田９３１－２）
連絡先	０５３７－２２－４５９４
人　口	２，０７４人
世帯数	７８０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

上内田地区は、掛川市のほぼ中央に位置し、お茶産業を基幹産業とする自然豊かな地域です。これまでに培われてきた「上内田地区協議会」の素晴らしい伝統と歴史を生かして、明日が見える上内田地区をつくるために、みんなで一緒に考え、行動して参ります。

主なまち協事業

上内田ビジョン 具現化推進検討会	上内田地区の課題解決の検討会議
ボランティア部の活動	通学路や小学校の草刈り等環境整備、陣馬峠を整備して地域の方の憩いの場に
広報・HPによる 情報発信	HPの管理・運営、地区内企業スポンサー協力依頼
健康増進 ウォーキングの実施	健康ウォーキングの運営、コース設定
その他行事の実施	敬老会、七五三お祝い、平和の集い等
フェスタかみうちだ	実行委員会を立ち上げ、体育祭、文化祭を開催
ボランティア送迎活動	「ふれあい・いきいきサロン」参加者の送迎

活動風景写真等



◎フェスタかみうちだ　抽選会



◎健康ウォーキング



☆上内田まち協から一言

HPで地域の情報を発信中

上記の二次元コード
からご覧ください！

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
上内田地区：桶田、五百済、段金谷、下板沢、上板沢、和田、子隣、岩井寺、大谷

事業紹介①：高齢者のためのお助け事業

〇内容

高齢者の生きがいおよび健康増進を図る目的で実施している「いきいきサロン」活動への参加者の送迎活動を実施している。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・ボランティア送迎部を設立、部員６名で運営
・「いきいきサロン」を開催している上内田福祉協議会コミュニティ部と連携し、参加者を送迎
・軽自動車１台を購入し、送迎車輌として活用

〇実施概要

予算：14 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他４万円
日程：月１回
対象：いきいきサロン参加者
参加：174 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②： フェスタかみうちだの開催

〇内容

従来、体育祭・文化祭として開催していたが、令和７年度より「フェスタかみうちだ」として開催
小学校の運動場、体育館、学習センターを使い、運動競技、作品展示、体験イベント、ステージ等を行う。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・開催パンフレットを全戸配布、当日スタッフ 150 人により運営
・体験イベントとして、健康測定会、ボッチャゲーム、ぬり絵、自転車発電等を行う。
・ステージは、ひだまり、上内田小、地区住民によるパフォーマンス、大抽選会を実施
・上内田のゆるキャラ「茶みうちだくん」を製作

〇実施概要

予算：70 万円（概数）
交付金なし/地区金他 70 万円
日程：11 月９日
対象：地区住民
参加：2300 人（R7 実績）

〇活動写真





西山口地区
まちづくり協議会

「あ（安心）・し（幸せ）・た（楽しく）住みよい西山口」

事務局活動日	水・金曜日（13:30～15:00）
所在地	西山口地域生涯学習センター （掛川市成滝１４７－１）
連絡先	０５３７－２４－６９２１
人　口	９，８１８人
世帯数	３，６９０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

西山口地区まちづくり協議会は、住民が「あんしん」して
「しあわせ」に
「たのしく」暮らせる
「あした住みよい西山口」を目指し、活動しています。

主なまち協事業

住民のきずなが強い西山口	せんだんセミナー、文化祭（西山口フェスタ）、逆川リバーサイド健康ウォーク、ファミリーハイキング、広報誌「ひとがき」の発行
安全で安心して暮らせる西山口	児童生徒の見守り・声掛け、防犯パトロール、交通安全立哨、防災（防災委員会）
高齢者が元気で生き甲斐をもって暮らせる西山口	高齢者見守り支援ネットワーク、ふれあいいきいきサロン、健康保健活動、子どもとお年寄りの交流の場づくり、グラウンドゴルフ大会
子どもの笑顔があふれる西山口	地域の歴史・文化見守り事業、子育て支援サークル、児童支援講座

活動風景写真等





◎フェスタ西山口



◎逆川の自然生き物体験



西山口マスコットキャラクターせんちゃん・だんちゃん

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
西山口地区：満水、薗ヶ谷、宮脇、成滝、葛川、青葉台、金城

事業紹介①：地域子育て支援

〇内容

・家族、地域が主体となり、子どもを育てるという発想に立って乳幼児とその母親たちが交流することを通じて、より良い子育ての仕方を学ぶ。
①子育て世代の親と子どもの交流やふれあいの増進。　②親の子育てに関する悩みの解消。
③研修会や交流会を通じて、より良い子育ての仕方がわかる。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

① 親子で遊び、親子で楽しむ活動
② 子育て中の親や子ども同士の交流会
③ 福祉協議会ボランティアとの連携

〇実施概要

予算：13 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他３万円
日程：５月～3 月(18 回)
対象：地区内の親子・ボランティア
参加：425 人（R７実績）

〇活動写真





事業紹介②：防犯パトロール

〇内容

・地域ぐるみで子どもを安心して育てる環境を作る。
・地域内の登下校の学童に対して、声掛けや、パトロール等見守り活動を定期的に行う。
・地域内の防犯活動を別に定める内規により、定期的に車でパトロール及び徒歩巡回を行う。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・隊員 24 名を６班に編成して交代で週１回巡回する。
・パトロール隊員 24 名により、地域内の下校時の学童や中学生に対して、声掛けや見守りをしながら巡回し、不審者等にも気を付けている。

〇実施概要

予算：５万円（概数）
交付金なし/地区金他５万円
日程：週１回
対象：地区住民
参加：24 人（R７実績）

〇活動写真



東山口地区
まちづくり協議会

「みんなが笑顔で集う　夢あふれる　東山口」

事務局活動日	木曜日（9:00～16:00）
所在地	東山口地域生涯学習センター （掛川市逆川１０１２－２）
連絡先	０５３７－２７－０５４４
人　口	２，６７７人
世帯数	１，１０７世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

みんなが幸せにいきいきと暮らしていけるよう、幸せいっぱいの笑顔で郷土をこよなく愛す、そんな夢あふれる地域の実現を目指します。

主なまち協事業

広報発行事業	地区内で実施される様々な地域活動に関する情報や地域のトピックス、歳時記、方言、風習などを発信して、地区住民の地域への理解度を高めています。
市民農園事業	生徒・児童の農産物へのふれあい体験や農作業の体験学習を通じて、農産物・農業への理解が深めます。
生活支援車運営事業	移動手段を持たない高齢者に対して、通院や買い物等の足を提供しています。
通学見守り隊	子どもたちの下校を主として、地区内の主要地点で通学見守りを行うと共に地区内の防犯パトロールを定期的に実施しています。また、見守り時に「声かけ・あいさつ運動」を実施しています。
体力づくり事業	地区住民の親睦と融和を図ると共に運動不足の解消、体力の向上、健康増進を目的としています。
歴史看板	地区住民が地区の歴史を再認識し、誇りを持って生活するために、歴史的建造物や遺跡などの由来を知らせるための看板を作ります。
文化祭	地区住民が実践している日常的な文化活動を発表する場として、イベントを開催します。また、展示作品は、幼稚園・小学校・中学校にも協力を仰ぎます。
みんなであそぼう会	就園前の子供たちと保護者を対象に毎月開催し、子供たちが友達と楽しく遊ぶことや保護者同士の交流を目的としています。

活動風景写真等



◎通学見守り隊



◎東山口小学校５年生の田植え



◎さかがわ幼稚園児の梅の収穫体験

☆東山口まち協から一言

生徒・児童の農産物へのふれあい体験や農作業の体験学習を通じて、農産物・農業への理解を深めることを目的に事業を展開しています。

・さかがわ幼稚園児の梅の収穫体験　・東山口小学校５年生の田植え、稲刈り、餅つきなどの農業体験

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
東山口地区：東区、中区、西区

事業紹介①：子ども食堂

〇内容

こどもの孤食解消、居場所作り、子ども同士のコミュニケーションを図る場として、年間数回の食事提供を予定しています。食材の米や野菜は地元で採れたものを寄付していただくことを基本に、食育の推進を図りたいという意図もあります。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・主催は地区まちづくり協議会「地域づくり部会」、調理は元食推協のメンバーを中心に、ボランティアも募集
・食材は地域からの寄付を呼びかけ、不足分を購入
・開催日の工夫　今年度の第１回は、小学校の運動会の後に設定、第２回は企画運営部主催の「子ども工作室」とコラボして同日に実施し、参加者の獲得に配慮

〇実施概要

予算：５万円（概数）
交付金なし/地区金他５万円
日程：年４回
対象：小学生以下
参加：５月 23 日　47 人
　　７月 25 日　25 人
　　（R8 実績）

〇活動写真





事業紹介②：子ども工作室

〇内容

夏休みの１日、子どもたちに自由な発想で工作を楽しんでほしいという趣旨で開催しています。部員の皆さんが数カ月かけて材料を集め、当日地区センターに材料・工具を準備して、子どもたちが自由に工作できる場を提供しました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・主催は地域学習センター「企画運営部」で、講師を部員に依頼
・「こども食堂」とコラボし、工作室終了後に昼食のカレーを提供
・小学校にチラシ配布を依頼し、参加者を募集

〇実施概要

予算：３万円（概数）
交付金なし/地区金他３万円
日程：夏休み期間中の１日
対象：地区内の小学生
参加：子ども 13 人
　　保護者９人（R８実績）

〇活動写真





日坂地区
まちづくり協議会

「テーマ決め、みずから参加　まちづくり」

事務局活動日	不定期
所在地	日坂地域生涯学習センター （掛川市大野１－３）
連絡先	０５３７－２７－１００２
人　口	８９８人
世帯数	３５０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

日坂地区は、掛川市の東に位置し、東海道の宿場町「日坂宿」と深蒸し茶の生産地です。
地域コミュニティを大切にして、住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

主なまち協事業

【地域の課題】

① 日坂小学校と東山口小学校との統合準備委員会
② 日坂小学校閉校記念事業
③ 日坂小学校跡地利活用委員会
④ 地区内の草刈り

事業部	交流事業（小区から選出された企画委員により検討）藤文写真展
広報部	広報の発行・竹あかりワークショップ
防犯交通部	地域の見守り・通学路整備・防犯交通マップ作成
防災部	「日坂地区防災会」の事務局。区長会・自主防災会とともに防災に関わる活動の取り組み。防災講座・救命救急講座の開催

【そのほか】

・「もっと！ニットー！運営本部との連携」（日坂地区・東山地区の活性化の取組み）

活動風景写真等



◎もっと！ニットー！

日坂宿本陣跡で開催。若い世代による地域活性化の取組み。2,000 人近くの方の来場があります。地区まちづくり協議会も支援・協力しています。



◎藤文での写真展示

日坂宿にある歴史的建築物の藤文にて、地域の歴史の写真や地区まちづくり協議会の取り組みを写真展示しています。

☆日坂まち協から一言

日坂小入学児童数の減少により、日坂小学校は統廃合が決まりました。少子高齢化が進む中、これからの日坂地区のまちづくりについて、話し合いを進めていくことが第1の課題になっています。

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
日坂地区：日坂

事業紹介①：地域交流事業〈竹あかりワークショップ〉

〇内容

事前作業…竹の伐採の後、竹をあぶって磨く作業
当　　日…1 時間 30 分(8:30～10:00)の作業
　　参加者が下書きを竹に貼り、ドリルで穴を開け、竹あかりを制作
活　　用…8/8 地区納涼祭で展示と点灯

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地域の素材(竹)を活用しての取り組み
・広報…Instagram の活用、カラーチラシを全戸配布、小学校にも配布のお願い、ポスター作成
・他地区で竹あかりに取り組む方を講師にお願いして、技術の手ほどきを受ける。
・地区まちづくり協議会広報部の皆さんによる企画・事前準備・当日の運営参加によりスムーズに取り組めた。

〇実施概要

予算：5 万円（概数）
交付金なし/地区金他 5 万円
日程：7 月 26 日、 8 月 8 日
対象：地区内の小学生～大人
参加：参加人数 19 人
　　スタッフ 10 人
　　（R8 実績）

〇活動写真





事業紹介②：防災事業

〇内容

・日坂地区防災計画の作成
・日坂地区防災会の事務局の役割…総合防災訓練・地域防災訓練における自主防災会との連絡調整
・防災意識の高揚を図る取り組み…救命救急講習会・防災講習会の開催、
　　掛川市ＬＩＮＥ及び防災メール等の入力方法の周知

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・日坂地区防災会の事務局として、区長会・小区自主防災会と連携する。
・講習会への参加促進…各戸配布のチラシ作成、小学校へも参加の呼びかけ、チラシの配布のお願い。
・防災部員が講習会・総合防災訓練・地域防災訓練に日坂防災会のビブスを着用して参加することは、防災意識の高揚を図るとともに防災部員としての自覚にもつながる。

〇実施概要

予算：8 万円（概数）
交付金 3 万円/地区金他 5 万円
日程：10 月 17 日（防災講習会）
　　未定（救命救急講習会）
対象：地区住民
参加：救命救急講習会　22 人
　　（R 7 実績）

〇活動写真

令和 7 年度救命救急講習会



日坂小 5 年生での防災授業



東山地区
まちづくり協議会

「世界に誇れるお茶と元気でふれあいあふれる地区」

事務局活動日	不定期
所在地	東山地域生涯学習センター （掛川市東山１２６５－１）
連絡先	０５３７－２７－１５４４
人　口	３７３人
世帯数	１２４世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

人と人とのつながりを大切にしながら、互いに支え合い役立ちあって、住民同士が絆を強めていきたい。そして「住んでよかった」「安心して暮らせる」「誇りと愛着が持てる」という地域にしていきたい。
そのためには、地区まちづくり協議会として、地域のことを一番よくわかっている住民が、自分たちの地域のことは自分たちで考え、良くしていこうという意識や行動を起こすように、企画運営を図っていきたい。

主なまち協事業

写真展	地区住民から写真を提出してもらい、センターに掲示する事業です。令和６年度は、「いいらー東山」をテーマに、地区住民だけでなく、粟ヶ岳登山客からも東山のよさがわかる写真を募集しました。 東山の豊かな自然や、人々の活動の様子が、様々な角度から生き生きと写されていました。子供たちが学校生活で描いた絵や、地区住民の手芸品の展示もあります。昨年度は、珍味・本物を味わってみようの試食会、立体知恵の輪体験など好評でした。
納涼・花火会	幼児からお年寄りまで、地区住民が、多く集まる事業です。納涼・花火会前のヤマメのつかみ取りは好評です。 日が落ちたころからは、何店かの模擬店が開店します。地区まちづくり協議会の役員による出店だけでなく地区の有志による出店もあります。JAさんからの協力店もあります。 終了前には、大抽選会があり、地区住民の最大のお楽しみになっています。

活動風景写真等



◎ 納涼・花火会



◎写真展



◎東山の宝「粟ヶ岳の茶文字」
世界農業遺産のシンボルでもあります。

☆東山まち協から一言

「茶文字の里東山！」粟ヶ岳の頂上からの景色は、四季折々楽しむことができます。

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
東山地区：東山　無理なく、地区住民が集い、つながりを深める活動を計画しています。

事業紹介①：環境美化活動

〇内容

東山地区は、近年、粟ヶ岳への登山客が増加しています。観光客を気持ちよく迎え入れられるように、粟ヶ岳登山道の整備・バス停付近の花壇と地区センターの花壇の整備をしています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・運営は、無理なく楽しんで活動できるように、ボランティアを募って行っています。
・花壇の手入れ、苗植えは、活動日を決めて全員で行いますが、水かけは、当番制にしています。
・ボランティア各自の花壇や自宅周りにも苗を植えてもらうようにしています。

〇実施概要

予算：10 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他なし
日程：随時
対象：地区全域
参加：12 人（R7 実績）

〇活動写真




事業紹介②：納涼祭

〇内容

地区住民が集い、つながりを深めることを目的に計画を立てています。無理なく実施できるように、より盛り上がるように、役員だけでなく有志による模擬店の出店やイベントもあります。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地区まちづくり協議会の役員が主に計画を立てますが、当日の運営は、有志によるものもあります。
・納涼祭開始前のヤマメのつかみ取りは好評で、多くの人が楽しんで参加しました。

〇実施概要

予算：20 万円（概数）
交付金 6 万円/地区金他 14 万円
日程：８月中旬
対象：地区住民
参加：150 人（R7 実績）

〇活動写真




粟本地区
まちづくり協議会

事務局活動日	水曜日（9:00～15:00）
所在地	粟本地域生涯学習センター （掛川市初馬８５７－１）
連絡先	０５３７－６１－９４５０
人　口	３，９７４人
世帯数	１，６０２世帯　（R8.3.31時点）

「住んでいて良かったと思える粟本地区」

目指すビジョン

だれでも気軽に参加できるイベントを企画し、全世帯の交流を推進していきます。
人と人との繋がりを深め、より意思疎通のある地域、安心感のある地域、優しさのある地域、健康で生きがいをもって生活できる地域を目指して活動します。

主なまち協事業

- 公園環境整備（イペの森城山公園）、地域生涯学習センター美化活動
- ウォーキング大会、ファミリースポーツ大会、健康推進イベント
- 親子参加のイベント（視察研修、親子工作教室ほか）
- 各福祉団体の支援活動、ｴﾝﾃﾞｨﾝｸﾞﾉｰﾄ講座、消費ﾄﾗﾌﾞﾙ勉強会
- フェスタ粟本＆農業祭、チャリティーバザー、しめ飾り教室
- 「広報あわもと」の定期発行
- 学習センターの管理、貸出



粟本地区マスコット
『あわちゃん』

活動風景写真等


◎ﾌｧﾐﾘｰｽﾎﾟｰﾂ大会


◎しめ飾り教室


◎親子工作教室

☆粟本まち協から一言

まち協運営委員だけの活動ではなく、６つの部会には地区より選出された約70名の方が所属しており、多岐に渡る活動をしています！

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
粟本地区：水垂、初馬

事業紹介①：ファミリースポーツ大会

〇内容

地域にお住いの親子や高齢者が参加でき、楽しい時間が過ごせるように、競技に工夫をこらし、大会を進める。体力的にやさしく、ゲーム性のある競技となった。
スカットボール、輪投げ、吹き矢（ブローゴルフ）、お玉競争等の競技ごとの得点によって、参加者が優秀賞や参加賞を獲得し、笑顔の絶えない大会となった。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・大会の要綱や開催チラシを地区全戸に回覧、また地区内のごみ集積所にポスターを掲示した。
・運営にあたっては、健康スポーツ部会と運営委員会のメンバーにて実施した。
・メンバーは統一ビブスを着用して、各種目に別れ、参加への案内・指導にあたった。
・待ち時間が出ないよう、全体の流れを調整し、スムーズな競技進行に務めた。

〇実施概要

予算：８万円（概数）
交付金６万円/地区金他２万円
日程：6 月 28 日
対象：地区住民
参加：120 人　（R８実績）

〇活動写真





事業紹介②：フェスタ＆農業祭

〇内容

フェスタ＆農業祭は、地区まちづくり協議会、区長会、JA 西郷支所が共催で開催する最大規模のイベントです。市長、JA 支所長を来賓として開会式にお招きし、地域で採れた新鮮野菜やお餅の無料配布、そして大正琴などのステージ発表、展示室での作品展示、喫茶コーナーの運営、豚汁・混ぜご飯の提供もあり、雨となりましたが、多くの方が来場されました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など

・地区まちづくり協議会各部会の関係者全員がビブスを着用して対応、JA においては、地区の部農会、良質米部会、女性部が対応、区長会では、区長をはじめ小区長、女性委員が対応した。
・地区にお住まいの全世帯に、フェスタ＆農業祭のプログラムを配布（抽選券付き）
・前日準備の段階で、当日雨予報のため屋内開催とし会場レイアウトを変更した。
・当日朝、スタッフに開催のお知らせをラインするよう依頼した。

〇実施概要

予算：25 万円（概数）
交付金 15 万円/地区金他 10 万円
日程：11 月９日
対象：地区住民
参加：550 人（R７実績）

〇活動写真





葛ヶ丘地区
まちづくり協議会

「住んでみたい、住み続けたいまち葛ヶ丘」

事務局活動日	水曜日（9:30～11:00）
所在地	葛ケ丘会館 （掛川市葛ヶ丘２－１０－２）
連絡先	０５３７－２２－４９４０
人　口	１，５７７人
世帯数	６７３世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

わたしたちは、
"みんなが健康で助け合いながら暮らすまち　葛ヶ丘"
"子どもも大人も和気あいあいと世代間交流して絆を深めるまち　葛ヶ丘"
そして、"安全・安心で住みよいまち　葛ヶ丘"をつくります。

主なまち協事業

お助け隊事業	住民の生活上の困りごとを支え合い、助け合う気持ちで庭木の伐採や草取りなどをボランティアで事業展開しています。
文化・教育事業	花の寄せ植え、天体望遠鏡による天体観測、しめ飾り、子ども料理教室、竹あかりを住民等の講師で、和気あいあいと世代間交流を行っています。
子ども防災体験	将来の住民となる子ども達に自主防災組織の皆さんの応援で防災を体験し、自分で命を守る学びに親子で取り組んでいます。
子ども交通安全事業	子どもの通学路の安全確保・事故防止と見守り活動をします。
健康増進事業	毎月１回の"みんなであつまろう！"で高齢者の憩いの場を提供、男性の料理、ボッチャ市民大会、かわいい音楽会などで健康増進に取り組みます。
小中学生による落葉清掃ボランティア事業	子どもも含め市民一体となってまちづくりをしています。子どもの時からボランティア活動に積極的に取り組んでいます。
広報誌発行事業	まちづくりの活動報告と広報のために、「広報　葛ケ丘まちづくり」を年3回します。

活動風景写真等



◎天体望遠鏡による天体観測



◎お助け隊による伐採作業



◎小中学生による落葉清掃ボランティア活動

☆葛ヶ丘まち協から一言
あいさつ・声掛け運動で子どもから大人まで地域全員でまちづくり

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
葛ヶ丘地区：葛ヶ丘

事業紹介①：健康増進事業

〇内容

高齢になると、孤立し、話し合いの機会が減るため、社会参加を増やすことで、肉体的・精神的健康を維持できるようにする目的で行う。そのために、「みんなであつまろう！」「男性の料理」「かわいい音楽会」「ボッチャ体験と市民大会」「葛ケ丘音頭の継承」を行い、顔を合わせ、お互いに話し合うことで絆を深めることができるようにする。これにより災害等時における相互扶助に繋がればよい。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・企画運営委員会が担当、参加者を増やすために講演会などを組み込み、楽しくする。
・当日の会場づくりは、参加者のボランティアで行う。
・「みんなであつまろう！」は毎月１回、今年度は第１または第２日曜日に実施する。
・これと毎回筋ちゃん体操との組み合わせで、参加者が増加するようにしている。

〇実施概要

予算：８万円（概数）
交付金８万円/地区金他なし
日程：通年
対象：地区住民
参加：288 人　各回平均 24 名
（R７実績）

〇活動写真





事業紹介②：小中学生による落葉清掃ボランティア事業

〇内容

小中学生も「まちづくりに協力・貢献する」ことを目的に行う。
取組みやすい内容として落葉の清掃作業にし、自然公園の大木と春を飾る桜並木が落葉して周辺を汚くするので、環境整備の面で協力をしてもらう。
学校でもボランティアを推奨しているので、それに呼応し、ボランティア精神の育成の一助とする。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・企画運営委員会が担当、ボランティア活動保険に加入する。
・小中学生の自主性による積極的参加を回覧で呼び掛け、さらに保護者と一般住民もお願いしている。
・自然公園は４月下旬、桜並木は９月下旬に実施、合計２回。
・この事業参加への感謝として、演奏会をプレゼントしている。

〇実施概要

予算：8 万円（概数）
交付金８万円/地区金他なし
日程：2 回/年
対象：地区内の小中学生、地区住民
参加：小中学生 33 人、住民 25 人
（R７実績）

〇活動写真





城北地区
まちづくり協議会

～心豊かに安心して暮らせるまち城北（しろきた）～

事務局活動日	月・火・水曜日（PM） 木曜日（AM）
所在地	城北地区ふれあいセンター （掛川市城北２－12－２）
連絡先	０５３７－２４－０２９９
人　口 世帯数	４，２８５人 １，９４８世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

音楽・アートなどの芸術文化に地区住民が触れ合うことにより、生活の質や住民の幸福感、満足度の向上を図る。また元保育園という施設を活かし、こども預かりや子どもの遊び場開放など子育て支援活動も展開。こどもから高齢者まで漏れのないサポートを目指す。

主なまち協事業

地域振興部会	広報しろきた、人材バンク活用、小学生セレモニー服リユース、冀北学園との連携、各種講座・講演会
福祉部会	高齢者見守りネット、ボッチャ大会、いきいきサロン
健康スポーツ部会	グラウンドゴルフ交流大会、トリムバレー大会
教育文化部会	しろきたカフェコンサート、ふれあいまつりアート作品展・音楽祭
環境美化部会	ゴミ拾いウォーキング、環境美化ポスター・花の絵コンクール
子育て支援部会	子育てママリフレッシュ、こどもの遊び場

活動風景写真等



◎しろきたカフェコンサート



◎ふれあいまつり音楽祭



◎こどもの遊び場



☆城北まち協から一言

「音楽と子育てのまち城北」を合言葉に、心豊かなまちづくりを目指しています。一年を通じて様々な芸術に触れあう機会を設けながら、こども達をはじめとした地区住民が安心して過ごせる居場所づくりに励んでいます。城北地区には楽しい事が沢山ありますよ♪

しろっぺ

城北地区マスコットキャラクター



右記の二次元コードから
ＨＰをご覧ください！！

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
城北地区：北門、城北町、弥生町、下西郷、下西郷西

事業紹介①：しろきたカフェコンサート

〇内容

「身近な場所で本格的な音楽を」をテーマに、毎年開いているコンサートです。サクソフォンやヴァイオリン、フルートなどといった違うジャンルのゲストをお呼びすることによって、観客の皆さんには様々な楽器を知っていただく機会にもなっています。R8 年度は第６回目を迎えましたが年々参加者も増えており、城北地区の住民の文化力向上の一環を担っています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **アマチュアながらも実力のあるアーティストを呼び、単なる発表会ではない「演奏会」とする。**
- **高校生以下は無料とし、参加しやすい体制を作る。**
- **北中学校吹奏楽部の生徒（居住区問わず）を招待し、若者が本物の音楽に触れる機会を作る。**
- **カフェは、地元の洋菓子店などの商品を購入して地域活性化を図る。**

〇実施概要

予算：７万円（概数）
交付金１万円/地区金他６万円
日程：6 月 13 日
対象：中学生以上の地区住民
参加：50 人　（R8 実績）

〇活動写真





事業紹介②：環境美化ポスター・花の絵コンクール

〇内容

- **趣旨　　絵画を通した創作力の向上と、より良い環境づくり**
- **テーマ　①環境美化ポスター：指定標語入れ、②花の絵：どの花でも可**
- **選考　　当協議会環境美化部会員の投票**
- **表彰　　最優秀賞、優秀賞、特別賞〈後援２法人〉**

〇運営の工夫（集客、参加促進、運営、団体連携など）

- **子供会・中学会との連携協力**
- **子供会・中学会による応募要項と画用紙の対象者への配布、作品のとりまとめ**
- **応募された全作品のアート作品展への展示(10/18~10/24)**
- **地元２法人農協やよい支所・信金城北支店の後援（賞状・賞品提供、作品の店内展示）**

〇実施概要

予算：５万円（概数）
交付金５万円/地区金他なし
日程：7月 15 日～９月 15 日
対象：地区内の小・中学生
参加：100 人　（R8 実績）

〇活動写真





倉真地区
まちづくり協議会

「いいなあ山と川　いきいき倉真」

事務局活動日
月・火・木・金曜日（9:00～13:00）

所在地　倉真地域生涯学習センター
（掛川市倉真３８０８－１）

連絡先　０５３７－２９－１２５２

人　口　１，３４９人
世帯数　５７１世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

倉真は掛川の北部にあり、中心部には倉真川が流れ、里山に抱かれた自然豊かな山村です。昔から報徳思想が根付く心豊かな地域で、早くからまちづくり計画を策定し、活動してきました。地域資源を生かした魅力づくりをさらに進め、いきいきとした倉真を目指します。

主なまち協事業

環境文化	～美しい水と緑の保全、文化の創造～ ① 自然と共生する里づくり ② 清らかな水が流れる里づくり ③ 倉真の資源を活用した魅力づくり
安全快適	～安心で暮らしやすい環境の整備～ ④ 道路の整備と活用 ⑤ 安全安心への備え ⑥ 子育て・長寿・生きがいの里づくり
交流協働	～地域特性を生かした活性化～ ⑦ 生き生き農業の里づくり ⑧ 定住・交流の里づくり ⑨ 地域活動・まちづくり活動の活性化
人材育成	～倉真の明日を担う人づくり～ ⑩ 倉真の明日を担う人づくり

活動風景写真等



◎倉真に飛来するアサギマダラ



◎子育てサークルの活動風景



◎倉真ハイキングマップ

倉真まち協から一言！！
子供達やお年寄りまで安心安全なまちづくりを目指します！！！

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
倉真地区：倉真１区、倉真２区、倉真３区、倉真４区、倉真５区、倉真６区、倉真７区

事業紹介①：くらみ里山留学研究部

〇内容

地元の小学校の人数が年々減っていく中で、ありのままの自然が残る倉真地区をもっと外部にアピールし、児童の人数減少を少しでも緩和していく手段として、親子里山留学制度をスタートさせました。現在２組の家族がこの制度を使って、倉真地区に転居されました。
今後も里山空間を通じて、留学生と地域の子供たち双方の成長を応援していきます。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **定期的に市の移住コーディネーターと一緒に、東京の移住フェアに参加している。**
- **年に２回ほどイベントを開催して、HP 更新やチラシを配布して、県内外にＰＲしている。**
- **関東のプロボノや市のくらしデザイン課と協力して市外の対象者へＰＲしている。**
- **地域内の子育て支援団体（パンダ広場）外部団体（時の寿の森）に協力依頼をしている。**

〇実施概要

予算：21 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他 11 万円
日程：通年
対象：地区内の子育て世代
参加：60 人（R7 実績）

〇活動写真



川の生き物観察会



ミニ門松作り

事業紹介②：倉真食推協

〇内容

７つある小地区から８名のメンバーとサポーター4 名で活動しています。
おとなふれあい食堂・子どもふれあい食堂、高齢者１人暮らし宅へのお弁当の宅配、子育てサークルとのきなこ作りなど、食に関するイベントを開催しています。
地区内での手作りみその普及にも力をそそいでいます。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **区長会・環境福祉部・小学校などと協力して、対象者へのお知らせなどを配布してもらっている。**
- **食糧費の高騰で地区内の住民に、お米の寄付などをお願いしている。**
- **直接足を運んで、イベントのお知らせなどをしている。**
- **センター祭りでは、手作り味噌の無料配布を行って、安心安全な手作り味噌のアピールをしている。**

〇実施概要

予算：８万円（概数）
交付金５万円/地区金他３万円
日程：６月・８月・10 月
対象：地区住民
参加：150 人（R７実績）

〇活動写真



子どもふれあい食堂



おとなふれあい食堂

西郷地区
まちづくり協議会

「世代を超えてふれあい笑顔で暮らせるまち西郷」

事務局活動日	月～金曜日（AM）
所在地	西郷みらい館 （掛川市上西郷２６２２）
連絡先	０５３７－２８－０５５１
人　口	６，７８１人
世帯数	２，６９９世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

西郷地区は、豊かな自然環境と住環境のバランスの取れた地域であり、人口も増加しつつあります。すべての地域住民や活動団体が共に支え合い、ふれあいのある、住んでいて良かったと思う西郷のまちづくりを目指し、取り組みを進めます。

主なまち協事業

安全・安心なまちづくり	～西郷地域に暮らす人たちが西郷の良さを実感できる「まち」～ 広報活動の展開と強化（広報さいごう　発刊）、ボランティア人材の発掘 各種交流イベント（ふれあいフェスティバル、ウォーキング、文化講演会等）
住民の健康増進	～元気で健康的な人たちが暮らす「まち」～ スポーツ交流（ソフトバレーボール大会、インディアカ大会　等） 健康づくり（料理教室、健康講座　等） 健康増進講座（６月～３月第１・３木曜日）
地域福祉の向上	～老若男女、世代を超えて思いやりとやさしさのある「まち」～ 高齢者見守り、支援（さわやかサロン：毎月第２木曜日、昼食懇談会、スクエアステップ、ボッチャ）、子育て支援（未就園児サロンぶらんこ：毎月第２金曜日、作文教室、キッズ運動教室等）、子どもの地域活動への参加、障がい者支援
安心できる生活環境	～安心できる生活環境が整っている「まち」～ 景観、環境保全（管理施設整備、不法投棄対策等）、交通安全（春・夏・秋・年末の交通安全運動）、子どもの安全見守り（毎週火・木曜日に子どもたちを下校時に見守り）、防犯・防災（AED研修会、防災訓練情報交換）

活動風景写真等



◎西郷ふれあいフェスティバル　文化展



◎夏休みキッズ工作教室



◎高齢者昼食懇談会

☆西郷まち協から一言

住みやすいまちづくり・ふれあいのある街づくりに努めています。

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

西郷地区：小市、方の橋、構江、石畑、石ヶ谷、美人ヶ谷、滝ノ谷、長間、五明、花屋敷

事業紹介①：高齢者見守り・支援

〇内容

高齢者が毎月第２木曜日に集まり、運動やゲーム、製作活動などを通して、おしゃべりを楽しんだり、健康な生活を考えたりする機会となっています。栄養講座、美容講座といった座学だけでなく子供たちと一緒にボードゲームを楽しむなど世代を超えて交流を深める機会にもなっています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地区まちづくり協議会地域福祉部福祉委員の運営協力を得て実施
・ボランティアさんの運営協力、地域活動団体（食育クラブ等）の運営支援
・年間の活動計画を地区内に回覧、参加者には予定表を配布
・防災講座や交通安全とコラボした企画実施

〇実施概要

予算：31 万円（概数）
交付金５万円/地区金他 26 万円
日程：毎月第２木曜日
対象：西郷地区高齢者
参加：131 人（R７実績）

〇活動写真





事業紹介②：健康増進教室事業

〇内容

ヨガ、エアロビ、体操などの運動教室を開催し、住民の健康な体作り、適度な運動習慣の形成に役立つ講座を計画しています。夜間にも開催し、参加しやすい講座になるよう努めています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・活動計画を立てる際、様々な運動が経験できるよう配慮した計画を立案
・広報紙やポスター、回覧チラシなどで開催の周知、参加者募集の働きかけ実施
・講師選定や必要な用具の借用などに関する掛川市スポーツ協会の協力支援
・西郷地区まちづくり協議会健康増進部による運営支援

〇実施概要

予算：23 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他 13 万円
日程：毎月第 1･3 木曜日の午前と夜間
対象：地区住民
参加：347 人（R７実績）

〇活動写真





原泉地区
まちづくり協議会

「自然がいっぱい　人情あふれる地区」

事務局活動日	水曜日
所在地	原泉地域生涯学習センター （掛川市萩間４２３）
連絡先	０５３７-２５-２５８０ （さくら咲く学校）
人　口	３７８人
世帯数	１６５世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

人口減少が進む中、従来のまちづくりの手法を大事にしつつ、持続可能なまちづくりや組織体制の在り方をみんなで話し合っています。誰か1人が負担を負うのではなく、みんなで協力し合って住み続けられるまちづくりを目指します。

主なまち協事業

さくらサロン	地区福祉協議会と連携し、高齢者が定期的に集まり、おしゃべりしたり、手を動かしたり、集いの場となるサロンを開催しています。
敬老会	区長会と連携し、広い地域の高齢者を会場まで送迎し、普段会う事が出来ない方々との会話の場と余興などで、楽しんで頂いています。
花火大会	花火師による手筒花火や手持ちの花火で楽しみ、地区内の交流・親睦を深めています。
空き家の活用	HAP（原泉アートプロジェクト）と協働し、地区内の空き家を使用して新たな関係づくり、地区外人材との交流に活かしています。
棚田等の保全	地域内で耕作放棄地となった棚田の保全と、子どもたちに田んぼ作業を体験してもらう取り組みです。

活動風景写真等



◎昨年のまち協企画委員会のメンバー



◎泉会とさくらサロンの交流の様子



◎手筒花火大会は夏の風物詩に

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
原泉地区：大和田、孕丹、萩間、居尻、泉

事業紹介①：地域資源を生かす事業（耕作放棄地活用事業）

〇内容

地域資源である棚田を含む休耕田などの耕作放棄地の保全活動を目的として、地域づくり部が中心に活動をしています。
活動にあたっては、地域内外の子供と稲作体験・棚田の保全と自然とのふれあい体験を通して、豊かな自然と人との繋がりを活かした地域交流を深めています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地区の PTA を通して地区内の子供の参加を促進。
・「ならここの里」と連携し、キャンプ場利用者に事前にチラシ等で案内を行い、参加者を募集。

〇実施概要

予算：33 万円（概数）
交付金 21 万円/地区金他 12 万円
日程：田植え・稲刈りのシーズン
対象：地区内外の子供（親含む）
参加：8 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：人を大切にする事業（納涼祭事業）

〇内容

納涼祭（花火大会）を開催し、地域内外の訪問者との交流の場を提供することで、地域内の住民の交流や地域外（特に「ならここの里」利用者）の訪問者に、自然豊かな原泉を知ってもらい原泉地区全体の活性化に繋げています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・チラシを市役所、ならここの里や原泉地区に関係する団体に配布設置して頂き、開催をお知らせする。
・原泉地区で営みをしている団体に参加協力を依頼し、出店（射的・トロピカルドリンク販売）を出店して、来訪者を楽しませる。
・チラシに、クジ引きによる景品・ドリンクの提供・手持ち花火無料配布など明記し、来訪を促す。

〇実施概要

予算：46 万円（概数）
交付金 21 万円/地区金他 25 万円
日程：8 月 1 日
対象：地区内外の来訪者
参加：200 人（R7 実績）

〇活動写真





原田地区
まちづくり協議会

「助け合いと支え合いのまち原田地区」

事務局活動日	月・木曜日（ＡＭ）
所在地	原田地域生涯学習センター （掛川市原里１６２３）
連絡先	０５３７－２６－０４７０
人　口	１，３０６人
世帯数	４８６世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

「原田に住んで本当に良かった」とみんなが思えるまちづくりを進めていきます。原田小学校が閉校となり子供達の日々の声が聞こえなくなりました。地域の中心であった、そんな跡地がにぎやかな場所となるように、地区をあげて利活用を検討していきます。「原田山里フェスティバル」や各事業部活動を通して、住民相互のつながりを深めていくとともに、健やかで活気のある地域づくりの為、地域の声を反映させていきたいと考えます。

主なまち協事業

元気くらぶ	高齢者の憩いと交流の場づくりや健康をサポートしています。ほぼ毎月、体操・ゲーム・健康診断などを実施し、楽しんで頂いています。また高齢者宅を訪問して交流する福祉給食も実施しています。
はらだ生活支援車	30年以上にわたり、ボランティアドライバーの協力で、高齢者などの生活の手助けとなるように買い物や通院の支援を継続しています。
環境美化活動	地域の玄関天浜線原田駅の花壇の植付け、剪定、草刈りなど美観維持を長年実施しています。
交通安全・防犯活動	小学校閉校後も児童・学生の登下校見守りや声掛けをしています。 (令和６年度に原田小が交通安全推進優良学校として全国表彰されました。) 同時に地域の方々や公共施設などの環境見守りも行っています。
文化・広報活動	「広報はらだ」「原田ふくし館だより」にて地域や事業部の活動を発信しています。
事業部合同	地域の事業者やボランティアの力を借り「原田山里フェス」に加え「大高山登山」「はらだ桜めぐり」など地域再発見イベントで交流を深めています。

活動風景写真等



◎「元気くらぶ」で
楽しい笑いヨガを体験



◎環境美化部による
原田駅の植栽の手入れ



◎地域おこし
「原田山里フェスティバル」

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
原田地区：寺島、桑地、栃原、高山、正道、平島、久居島、中西之谷、上西之谷、田代・柚葉・明ヶ島

事業紹介①：原田山里フェス他

〇内容

秋の「原田山里フェス」、冬の「大高山登山」、春の「はらだ桜めぐり」などのイベントを通して、地区の景観・季節の魅力を再発見する。また、協賛いただく地域で活動する個人や団体などに接することで、地域への理解やコミュニケーションを深めていただく。地域の物産や自然に触れ、味わうことで原田愛を増やし、積極的な地区まちづくり協議会の事業活動につなげる。閉校した原田小の跡地活用の一環にもなる。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・フェスのブースは各自で準備できる方々(地区の方や事業部)に参加を打診、自主的な内容で参加。
　事務局にはテントや机などの共通備品の手配、事業部には駐車誘導などの協力を依頼し、負荷を分散させている。
・個人・団体に加え消防団にも協力をいただき、小学校・保育園・地域クラブには作品展示を協力いただいている。
・活動と顔をつなげられるよう、パンフ事前配布での周知や統一看板作成などを行い、わかりやすくしている。
・冬・春はボランティア主体で実施内容も検討いただいている。

〇実施概要

予算：32 万円（概数）
交付金なし/地区金 32 万円
日程：10 月 25 日
対象：地区内外
参加：900 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：元気くらぶ

〇内容

・70 歳以上を対象に月 1 回開催。
　体操や血圧測定、ゲームや観劇、生花や簡単な手芸、誕生日会など実施。
・ボランティアによる音楽演奏など地域の方とも交流を深める。
・原田ふくし館と学習センターを開催内容によって使い分けしている。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・参加者への暑中見舞い、年賀状の発送で意識づけや、顔見知りでの安心感の醸成に心がける。
・生活支援車での送迎実施。
・年１回、敬老会の全会員に対し給食配達を行い、交流しながら参加呼びかけを実施。
・役員による先進地域などを視察研修で活動の充実を図る。

〇実施概要

予算：48 万円（概数）
交付金８万円/地区金他 40 万円
日程：年８～９回
対象：70 歳以上
参加：100 人（R7 実績）

〇活動写真





原谷地区
まちづくり協議会

～希望の見えるまち、
安心・安全・誰もが住みたくなるまち原谷～

事務局活動日	月～金曜日（8:30～12:00）
所在地	原谷地域生涯学習センター （掛川市本郷８０６－１）
連絡先	０５３７－２６－００６４ haragaku@aioros.ocn.ne.jp
人　口	３，５８８人
世帯数	１，４５６世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

『原谷に住み続けたい、原谷で子育てしたい、いつか原谷に戻ってきたい』と思える、思ってもらえる「まちづくり」を、地区住民全員参加で進めていきましょう。

主なまち協事業

○事務局＋広報部会

知ろう・つくろう 我が地区 原谷	「地区まちづくり協議会の活動を区民に迅速・正確に伝える。さらに、区民が自主的に立ち上げた活動を支援し、継続・発展できるように支える。」 ・広報はらやの定期発行：４カ月ごとに全世帯へ配付。

○福祉部会

生き甲斐をもって 元気に暮らせる	「地区まちづくり協議会と地区福祉協議会、各区との連携強化中で、活動内容をさらに深化。」 ・子育て支援：親子ふれあいの部屋等。 ・高齢者支援：高齢一人暮らしの区民への昼食宅配 等。 ・学習広報支援：健康増進教室、研修会 等の開催。

○地域振興部会

住民同士が、健康で、 互いに絆を深める	「世代を超えて、楽しく参加できるイベントの企画・運営をする。活動を通して、区民同士の絆を深化させていく。」 ・“原野谷川親水公園祭り”、“公園イルミネーション”、“はらやウォーキング”等を実施する。

○教育文化部会

子供の育ち、大人の 学びを支える	「"地域の団体”や”原野谷学園”と連携して、子供から大人まで、学びを支える活動の企画・運営を行う。活動の場として、学習センターの活用をさらに進める。」 ・文化祭：区民の活動の発表の場を提供する。 ・原谷史学習会活動：講演会、歴史探訪案内板設置等の継続実施。 ・ふれあいコンサート：ミニ団体、学校の発表の場提供。 ・夏休みお楽しみ会：夏休み中の親子ふれあいの場提供。

○安心安全部会

安心で安全に暮らせる	「地域リスクを知り、災害や犯罪・事故等の心配の少ない街づくりを目指す。特に通学路・高齢者利用道路の安全点検、対策を継続的に行う。防災活動は、訓練の重要性を理解し、継続とスパイラルアップを重視した活動目指す。」 ・交通安全街頭指導：毎月及び交通安全週間に実施。 ・児童下校時の“見守り活動”：教育文化部と協業。 ・広域避難所原谷小支部：訓練実施・マニュアル定期改訂を定着。 ・小学校・区との協業体制構築：地域内の安全パトロールで通学路・高齢者生活道路の改善提案。

○環境美化部会

美しい環境で暮らせる	「自然環境を守り、美しい環境で心安らぐ街にし、それを維持していく。」 ・原野谷川をきれいにする；親水公園管理、堤防の草刈り企画・運営。 ・活動の中心学習センター：花壇整備、施設の整備・維持管理。いつでもピカピカ！ ・原谷地域全体の美化活動；草刈り負荷の軽減に向け、受け皿としての組織づくり急務。

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
原谷地区：細谷、幡鎌、西山、本郷西、本郷東、本郷南、サングリーン

事業紹介①：地区内広報誌の定期発行事業

〇内容

「地区まちづくり協議会の活動を区民に迅速・正確に伝える。さらに、区民が自主的に立ち上げた活動を支援し、継続・発展できるように支える。」を掲げてスタートした。
３年目の今年度は、地区まちづくり協議会の活動にとどまらず、地域の全ての活動へ範囲を広げ、地区区長会、地区社会福祉協議会、それぞれの自治区の活動などを区民がタイムリーに共有できるように配慮した制作を心がけている。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **制作工程の標準化を図り、委員の負担軽減を進めている。**
- **編集委員の取材結果の共有化・迅速化を、LINE 利用により飛躍的に進めている。**
- **外部に頼らない「自前制作へのこだわり」を部会内で共有し、継続的な人材育成につなげていく。**
- **「充実した結果➡広報はらや」により、「やりたい/やれる人」が集まる集団を目指していく。**

〇実施概要

予算：10 万円（概数）
交付金８万円/地区金他２万円
日程：年４回発行
対象：地区全世帯配付
参加：12 人
（R７年度編集委員総数）

〇活動写真



広報はらや150号

令和８年６月発行



広報はらや151号

令和８年９月発行

事業紹介②：原谷地区内環境美化事業

〇内容

原谷地域全体を俯瞰し、美化が必要な箇所を選び美化活動を実施することで、維持出来る仕組みを構築する。結果として、重点箇所が地域全体を牽引し、「この地区はスッキリ！」と言われるまちにしていく。①原谷地域生涯学習センターと原谷小学校②原谷駅前(駅舎含む)③はらや親水公園④県道本郷南交差点周辺⑤県道長福寺南周辺の５ヵ所を重点場所にして、地区全体を牽引していく。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **原谷駅は、長年活動してきて「ポッポ屋原谷会の活動」とコラボして取り組む。**
- **原谷地域生涯学習センターは環境美化部会と小学校ボランティアと共同で行う。**
- **県道の美化活動は、地元企業とともに「アダプトロードプログラム」に参加して対応する。**
- **はらや親水公園は、原谷地区まちづくり協議会傘下の「原野谷川をきれいにする会」と西山区、幡鎌区協業で取り組む。**

〇実施概要

予算：５万円（概数）
交付金５万円/地区金他なし
日程：年６回
対象：地区内５箇所
参加：約 30 人
（R８部会委員と担当役員総数）

〇活動写真

はらや親水公園　GG 大会



はらや親水公園　全景

西山橋より、
北方を望む



桜木地区
まちづくり協議会

～「誰もが安心して生き生き暮らせるまちをめざそう」
ひとりひとりの願いがかなうまち～

事務局活動日	金曜日（９：30～15：00）
所在地	桜木地域生涯学習センター （掛川市下垂木1472－1）
連絡先	０５３７－２３－２６３７
人　口	１１，２７６人
世帯数	４，６８５世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

桜木地区は、上垂木の「ねむの木村」から富部の「天浜線桜木駅」までの掛川市で一番人口の多い地区です。ここ数年の地区の傾向として人口は減少、世帯数は増加と核家族化が進んでいます。

桜木地区まちづくり協議会は『チーム桜木！掛川の元気は桜木から！』のスローガンの下、地区まちづくり協議会の活動を継続していく基本理念として①「桜木まち協活動の主体は地区ボランティア」②「イベントはシンプルに、楽しくやろう」を行動規範に掲げています。

①の「地区ボランティア」は、地区まちづくり協議会の活動の源泉と位置付け、「個人の意思で自主的に参加して頂ける」地区の人達への拡大を図り、②の「イベントはシンプルに」は「運営者は極力少人数・時間は一定の枠内で・内容は目的に沿ったものに限定」し、「皆が参加し易い活動にしていく」という思いを込めています。

主なまち協事業

掛川市から委託されている桜木地区内3施設の利用・促進を図り、地区個々のコミュニティを育てます。
住みやすい環境づくりの基本は「安全・安心」、交通安全部と防犯安全部の活動を推進していきます。
いざというときの備えの為に、桜木防災MAPの配布だけでなく、リアルな体験イベントへ踏み込んで、「親子で防災デイキャンプ」を実施しました。
地区まちづくり協議会の主催イベントは「桜木フェスタ」に統一、5月下旬は桜木フォトコンテストをメインに、11月中旬は桜木区長会・桜木福祉協議会と連携し地区内交流を図ります。
将来のふるさと回帰に繋がる願いを込め「桜木バス散歩・桜木散歩」、桜木フォトコンテストを実施。
地元出身の冬季オリンピアン「三木つばき選手」を継続して応援すると共に将来のアスリートを目指す地区のスポーツ少年団およびスポーツ団体・文化サークルを支援していきます。

活動風景写真等



◎R8 最後の桜木バス散歩



◎桜木フェスタ 2026（初夏）

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
桜木地区：上垂木、遊家・家代、下垂木１区、下垂木２区、下垂木３区、富部、森平、下垂木南、家代の里

事業紹介①：桜木フェスタ 2026（初夏）

〇内容

地区で行う子育て支援事業の一環として、気候が安定している 5 月下旬と 11 月中旬の日曜日に地区の子供さんが楽しめる企画を昨年度フェスタ実施時の子供たちからアンケート等を参考に事務局員一同がテーマを決め、テーマに沿った出店・催事を決めていきます。2026（初夏）は「エモい」→「昭和レトロ商店街」、「桜が丘中学校吹奏楽部のラストライブ」、令和の良き桜木をフォトで残す「フォトコンテスト」の表彰式と作品紹介を主に行いました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・「レトロ」をテーマに据え、3 世代の感性の違いをイベントに反映し、交流を深めてもらった。
・「〇〇さんを探せ」というゲームを行い、交通見守りの方を紹介し、交流を深め交通安全の推進を図った。
・桜が丘中学校部活動として最後の年なので、地域の皆さんで応援できるライブを作った。

〇実施概要

予算：40 万円（概数）
交付金 10 万円/地区金他 30 万円
日程： 5 月 31 日
対象：地区住民
参加：約 500 人（R 8 実績）

〇活動写真





事業紹介②：交通安全部・防犯安全部

〇内容

「地区でつくる安心・安全」は、「桜木地区の住み易い環境づくり」には欠かせない基幹事業です。小学生の通学路は安全な道路だけを確保できている環境には無く、交通・防犯共通で子供の見守り活動を実施。交通安全部は 18 年前に組織化され地区役員・委員 98 名で活動しています。防犯安全部は掛川市の防犯リーダーの会桜木地区出身者を母体として、令和元年より桜木地区まちづくり協議会交通安全部として正式に活動を開始（最盛期部員数 11 名）。令和 8 年度より各地区から 1 名選出、任期 2 年の新体制（部員 9 名+部長・サポーター等 7 名）により活動を継続しています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・交通安全部の組織は地区 9 自治会の実行体制と交通安全部長以下、役員のリーダーシップにより年 4 回の交通安全運動、最低月 1 回の街頭指導等、活発な地区活動を展開しています。掛川市交通安全協会との連携も密に行っています。
・防犯安全部は年 6 回の年金支給日に特殊詐欺撲滅キャンペーンを地区内 4 金融支店・1 スーパーで地区内から被害者を出さない活動を目標に実施すると共に、桜木フェスタ（秋）での独自ブースでの防犯啓発活動も行っています。
・交通・防犯ともに、西部交番、掛川警察署、掛川市、各関係協会、地区内の小中学校との良好な関係を維持しています。

〇実施概要

予算：55 万円（概数）
交付金 4 万円/地区金他 51 万円
日程：不定期
対象：地区住民
参加：114 人（R8 活動人員）

〇活動写真





和田岡地区
まちづくり協議会

**～住民が安全で安心な暮らしと
強い絆を感じる和田岡～**

事務局活動日	火・土曜日（9:00～12:00）
所在地	和田岡地域生涯学習センター （掛川市吉岡２７１－５）
連絡先	０５３７－２６－０４７５
人　口	２，７７１人
世帯数	１，０９７世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

〈　安全・安心が得られ地域住民のふれあいのある和田岡　〉
〈　高齢者が健康で、生きがいと子育てのできる和田岡　〉
〈　住民の憩いの場がある和田岡　〉
〈　子育てが安心してできる和田岡　〉

主なまち協事業

生活環境安全部	・防犯パトロール 子供の見守り、犯罪の未然防止、危険な個所の点検、通学時の付き添い ・地域で見守るネットワークの推進 一人暮らしの方が孤立せず安心して生活できる地域環境を作る
子育て支援事業	・子どもの健やかな成長を地域力で見守り、育みます。 七夕まつり、ミニ運動会、クリスマス会、節分
スポーツ交流会 新体力測定	・色々なスポーツを勝敗に関わらず大人から子供までが楽しめる場とする ・スポーツを通じて地域住民の健康管理意識向上と生活習慣病予防を習慣づける

活動風景写真等



◎通学時の交通安全指導



◎親子ふれあいの部屋



◎新体力測定

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
和田岡地区：吉岡，高田，各和，つくし野，吉岡団地

事業紹介①：スポーツ交流会

〇内容

狙い：子供から大人まで“軽く体を動かしながら”　会話と笑顔をつくる場としたい。
・ボッチャ（正式サイズとミニ・ボッチャサイズの場所を設定し、高齢者も参加し易い環境つくり）
・ピックルボール（今年から始めることにした、ちょっと高齢者にはハードでしたが…笑）
・卓球　（地域内のクラブ活動団体や“久しぶりにラケットを持つ方が集まってワイワイ…）
・輪投げ　（子供から高齢者まで誰もが参加できて、拍手や笑い声の絶えない場　）

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・事前に地区全体への告知（大型ポスターや地区全戸への案内パンフレットの配布など）
・地区内の卓球団体，シニアクラブからのご支援
・掛川市ボッチャ協会のご支援

〇実施概要

予算：９万円（概数）
交付金なし/地区金他９万円
日程：７月 12 日
対象：地区住民
参加：80 人（Ｒ８実績）

〇活動写真




事業紹介②：納涼祭

〇内容

狙い：和田岡地区最大の行事として、子供から高齢者までが笑顔で会話，楽しめる場所づくり
・夜店にて焼きそば，かき氷，フライドポテト，綿菓子，おもちゃ，ボールすくい等を無料で配布
・舞踊団体やパフォーマーの演舞（サッカーボール妙技，風船アート，太鼓）
・子供や大人の“抽選会”，子供の花火大会…　などなど！

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・事前に地区全体への告知（大型ポスターや地区全戸への案内パンフレットの配布など）
・夜店は、地域の協力者や地区まちづくり協議会役員にて全て運営（一部専門家のご協力：準備＆調理有り）
・地区住民での舞踊や近隣地区からの太鼓やサッカーボール，風船アートなどの演舞
・子供と大人に分けた“抽選会”の実施
・中部電力のご協力

〇実施概要

予算：110 万円（概数）
交付金なし/地区金他 110 万円
日程：８月９日
対象：地区住民
参加：540 人（Ｒ８実績）

〇活動写真




曽我地区
まちづくり協議会

～住みたいまち曽我、
ずっと住んでいたいまち曽我～

事務局活動日	水曜日（AM）
所在地	曽我地域生涯学習センター （掛川市領家３７３－１）
連絡先	０５３７－２２－４９３６
人　口	３，９９４人
世帯数	１，７２１世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

① 挨拶と笑顔のあふれるまち　②安心安全で住みやすいまち
② 健康長寿で役立ちあい支えあうまち　④学び高め合い伝え合うまち
⑤ 美しい環境でやすらぎのあるまち

主なまち協事業

地域の交流の活動	・センターまつり
安心して生活するための活動	・登下校の見守り活動　・防災、河川の災害対策活動 ・青色防犯パトロール　・交通量調査による継続的な変化の確認 ・掛川駅梅橋線の開通と、新興住宅地域との情報連携活動
健康増進の活動	・スポーツ振興活動　・地域巡りウォーキング
教育・文化の活動	・文化講演会の開催　・敬老会　・子育てサロン　・高齢者サロン
環境美化の活動	・通学路のゴミ拾いや、水質検査を通じた環境保護意識の向上

活動風景写真等



◎交通安全活動
交通安全週間に小学生通学見守り



◎福祉活動
各区での高齢者サロン活動を実施



◎文化財保護活動
旧東海道松並木の保存活動を実施

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
曽我地区：徳泉、原川、岡津、細沢、領家、高御所、篠場、平野、梅橋

事業紹介①：曽我地区敬老会

〇内容

地区まちづくり協議会福祉部が主体となった曽我９区による合同の敬老会です。
各区の敬老対象者に声をかけ、小学校に集まってもらいます。
掛川市長より祝辞を、来賓の皆様よりご挨拶をいただきます。
久しぶりのおしゃべりや、合同の写真撮影、音楽の余興などで楽しい時間を過ごしてもらいます。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・福祉部が主体となり、各区の福祉委員が参加者をまわって、参加の確認をします。
・各区への回覧等で、敬老会の周知と実施への協力を仰ぎます。
・小学校・地区団体・地域企業などにイベント実施の協力をしていただきます。
・事前準備・当日運営で民生委員や区長会の協力、近隣住民の駐車場協力をいただきます。

〇実施概要

予算：79 万円（概数）
交付金なし/地区金他 79 万円
日程：９月 12 日
対象：曽我地区敬老対象者
参加：200 人（Ｒ7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：曽我地区センター祭り

〇内容

地区まちづくり協議会広報文化部が主体となった地域全体での文化・健康・防犯・消防などの一大発表イベントです。小学生の習字や絵の展示、地域住民の絵や写真・手芸・趣味の発表、団体・企業・農協などによる模擬店や即売会、非常食の提供、警察による緊急車両の展示、消防団による消防車展示、保健委員による体力測定や幼児保育部の紹介などを実施します。

◯運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・地区まちづくり協議会の全組織に声をかけて、イベントへの参加協力・運営協力をいただきます。
・各区への展示品の出品協力依頼やイベントチラシの全戸配布を行い、参加を呼びかけます。
・近隣企業などへも参加を呼びかけ、地域との繋がりの一助としています。
・文化展、運動・グラウンドゴルフ、健康測定、音楽発表など多彩なイベントで盛り上げます。

〇実施概要

予算：50 万円（概数）
交付金 12 万円/地区金他 38 万円
日程：11 月 15 日
対象：地区住民
参加：1000 人（Ｒ7 実績）

〇活動写真





千浜地区
まちづくり協議会

「住みつづけたいまち　千浜」

事務局活動日	不定期
所在地	掛川市大東市民交流センター内 （掛川市三俣６２０）
連絡先	０９０－７６７４－６９７１
人　口	３，４１６人
世帯数	１，４３４世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

千浜地区は、農商工バランスの取れた地域ですが、近年は若者の転出による人口減少や、住民同士のつながりや支え合いなどの地域コミュニティーの希薄化が進んできています。

今後も「住みつづけたいまち」としていくために、地区住民・各団体・企業等が互いに協力し、ふれあいのある心豊かなまちづくりを進めます。

主なまち協事業

ふれあい健康部会	夏休みラジオ体操 ・ AED体験講習会 ・ 千浜小学校での朝のあいさつ運動
地域活性化部会	まちづくりだより発行 ・ ちはまモーニングマーケット ・ 防犯教室
安心安全部会	交通事故発生状況マップの作成 ・ AED体験講習会 ・ 通学路の安全確認 千浜小学校の活動（危険箇所マップ作り・通学リーダーと語る会）への協力
環境保全部会	不法投棄対策に伴う看板設置や周辺草刈り ・ 落書き点検

活動風景写真等



◎ちはま
モーニングマーケット



◎通学路の安全確認



◎夏休みラジオ体操



◎不法投棄対策

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
千浜地区：千浜東、千浜西、国浜

事業紹介①：ちはまモーニングマーケット

〇内容

JA 千浜支店跡地を利用し、地域の活性化を図るため、地域の農産物や、家庭に埋もれているリユース可能な物の販売を行う。地域の寄り合いの場づくりを目的とした、子どもから大人まで楽しめるマーケットを開催。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・開催案内のチラシは、２回発行（こども園や小学校でも配布）
・屋内を出店会場とし、テントも設営して、雨天でも開催できるようにした
・健康相談等ができるよう、ふくしあからも出店
・来場景品として、ガシャポンを実施
・キッチンカーの手配

〇実施概要

予算：6 万円（概数）
交付金 6 万円/地区金他なし
日程：11 月 29 日
対象：地区住民
参加：200 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：夏休みラジオ体操

〇内容

千浜小学校の夏休み期間の開始後・終了前それぞれ５日間に、地区内８会場にてラジオ放送の時間に合わせて、ラジオ体操を実施。
ラジオ体操を通して地域の繋がりを深め、地域の子どもたちを、地域のみんなで温かく見守り育てていくことを目的に、地域全体へ参加を声掛け。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・全戸、こども園、小学校にチラシ配布（「参加賞あり」の記載）
・こども園と小学校に、「ラジオ体操カード」の入手を確認
・実施 10 日間の最終日には、参加者全員に参加賞を配布（飲み物、子どもにはノート）

〇実施概要

予算：5 万円（概数）
交付金 5 万円/地区金他なし
日程：7 月 27 日～31 日、
　　8 月 17 日～21 日
対象：地区住民
参加：300 人（R7 実績）

〇活動写真





睦浜地区
まちづくり協議会

**～高めていこう・深めていこう
安心安全きれいなまち～**

事務局活動日
月・水・金曜日（９：00～12：00）
所在地　大東市民交流センター内
（掛川市三俣６２０）
連絡先　０５３７－７２―１１１５
人　口　２，３３７人
世帯数　９０９世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

睦浜地区は、温暖な気候風土と緑に恵まれ、気心が知れ、お互いが安心して暮らせる地域の絆があります。

これまで築いてきた豊かな地域を次世代に引き継ぎ、より一層、地域主体の住みよいまちづくりの実現を目指して活動します。

主なまち協事業

遊休農地の活用	・お芋の体験学習（大坂地区と協働） ・ひまわり畑として地域活性化
地域の環境美化	・不法投棄パトロールやゴミの回収 ・危険樹木（公道へのはみ出し等）の伐採
世代を超えた交流活動	・三世代交流イベント（大坂地区と協働）　・初日の出遥拝
防災・防犯の取組み	・地域巡回パトロール　・防災についての勉強会開催

活動風景写真等



◎お芋の体験学習（大坂地区と協働）

親子でサツマイモのつるさし・収穫を体験。遊休農地の活用、両地区の連携、食育、子どもたちに土と触れ合う体験をしてもらうことを目的に実施しています。



◎ひまわり畑

遊休農地（三邑院南側）をひまわり畑として活用しています。地域の方の憩いの場となるとともに、交流の場ともなっています。



◎三世代交流イベント（大坂地区と協働）

子・親・祖父母の３世代が様々なゲーム（昔の遊びやストラックアウト、輪投げ他）で交流を図り、子どもたちの健やかな成長と住民同士の絆を高めることができました！！

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
睦浜地区：三浜、浜野

事業紹介①：お芋体験学習（大坂地区まちづくり協議会と協働）

〇内容

- **大坂地区まちづくり協議会と睦浜地区まちづくり協議会による共催事業で、親子でお芋の苗植え・収穫の体験学習を行う。**
- **実際に指導者のもと、お芋のつるを手に持ち、親子で植える体験を行う。**
- **11 月にはお芋の収穫体験に参加してもらう。**

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **参加者の子ども園・小学校へ早めに募集依頼**
- **両地区担当役員と事務局で企画運営打合せ**
- **睦浜地区は、役員を 1 部会から 2 部会に増やし、全体役員の負担を軽減した。**

〇実施概要

予算：15 万円（概数）
交付金 11 万円/地区金他４万円
日程：6 月 7 日、11 月 8 日
対象：睦浜・大坂地区の親子
参加：82 人（R7 実績）

〇活動写真




事業紹介②：３世代交流イベント（大坂地区まちづくり協議会と協働）

〇内容

- **大坂地区まちづくり協議会と睦浜地区まちづくり協議会による共催事業で、地域の親睦をかねた 3 世代によるゲーム等のイベント。**
- **3 世代で地域の絆と親睦を兼ねたゲーム遊び、また昔の遊び（あやとりやおはじき）の指導を行う。**
- **ゲームは、ストラックアウト、ターゲットショット、スカットボール、他 4 種類の遊びを楽しんだ。**

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **大坂地区まちづくり協議会と睦浜地区まちづくり協議会による共催事業で、企画運営に対し事務局・役員会議を数回実施した。**
- **各地区のゲーム担当者を一同に集め説明会を実施した。**
- **会場のレイアウトを前年度より見直した。**

〇実施概要

予算：15 万円（概数）
交付金５万円/地区金他 10 万円
日程：11 月 22 日
対象：睦浜・大坂地区の３世代
参加：250 人（R7 実績）

〇活動写真




大坂地区
まちづくり協議会

～豊かな里山、田園風景の中で、
住んで良し、安心して暮らせる大坂地区～

事務局活動日
月・水・金曜日（9：00～12：00）

所在地　産業交流プラザ内
（掛川市大坂２８８２）

連絡先　０５３７－７２－３２０７

人　口　４，７２７人
世帯数　１，９９０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

すべての地区住民がともに支え合い、子どもや孫が大坂地区に生まれて良かったと思えるまち大坂の実現に努めます。

主なまち協事業　(第3次まちづくり計画の制定により７部会より3部会に変更)

生涯教育事業	・お芋の体験学習（睦浜地区と協働。春にお芋の苗の植え付け、秋に収穫体験の実施） ・グランドゴルフ大会、ゴルフ大会の開催　（スポーツを通じた健康づくり） ・三世代交流イベントの開催　（睦浜地区と協働開催。世代間交流の場づくり） ・子育て講演会（こどもの心を開く子育て講演） ・歴史探訪ウォーキング（地域の歴史・文化を学ぶ）
健康福祉事業	・敬老会の開催（長寿のお祝いを地区民全員で祝う） ・各サロン運営への支援・参加者拡大の ・いきいき健康体操の実施　（大坂地区の住民を対象とした健康増進）
生活安全事業	・不法投棄現場調査及び回収事業（不法投棄をなくし、住みよい環境づくり） ・大坂地区ふれあいクリーンウォーク（環境美化に対する意識強化） ・広域避難所マニュアルの要約版の作成と周知（災害に強いまちづくりの実践） ・災害時における被災情報の収集方法について（災害に強いまちづくりの実践） ・空き家の現状調査及び位置図の経年変化修正（防犯に取り組む安全なまちづくり） ・交通安全上の危険個所調査及び位置図の経年変化修正（歩行者もドライバーも明るく接するまちづくり） ・ゴミの不法投棄対策、犬の糞害対策　（生活安全に対する啓蒙事業）

活動風景写真等



◎三世代交流イベント
（三世代交流による笑顔あふれるまちづくり）



◎お芋の体験学習
（お芋の苗差し、収穫までの農業体験）



◎大坂地区クリーンウォーク
（環境美化に対する住民意識の向上）

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

大坂地区：大坂、三井、東大坂

事業紹介①：大坂地区敬老会　(健康福祉部会)

〇内容

大坂区、三井区、東大坂区内の三区共催により、文化会館シオーネの大ホールにて敬老会を実施する。第一部の式典では市長、市議会議員等の祝辞、米寿対象者への記念品を贈呈。
第二部の演芸では、毎年３団体ほどの演目にて面白く、華やかな余興で出席者の皆さんに楽しんでいただいた。(令和７年度　三井チンドンクラブ、二胡の演奏、秋の祭典のお囃子)

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **対象者の参加の意向確認を各区の組長に依頼し、参加者の増加を図った。**
- **健康福祉部会において、実行委員の人選、演芸の出し物の検討を行う。**
- **区の役員への協力依頼**
- **前日に会場設営等の準備**

〇実施概要

予算：128 万円（概数）
交付金なし/地区金他 128 万円
日程：９月 14 日
対象：80 歳以上の地区住民
参加：107 人（R７実績）

〇活動写真



来賓挨拶


出席者風景

事業紹介②：ふるさと探訪ウォーク・子育て講演会　(三地区まち協共催事業)　(生涯教育部会)

〇内容

ふるさと探訪ウォーク(懐かしの軽便鉄道)
当地区に昔運行していた軽便鉄道の歴史の講話と、旧南大坂駅周辺を探訪し昔を懐かしむ。
子育て講演会　(子供の心を開く講演会)
こどもの豊かな成長を支えるとともに、親世代の心の成長を目的に開催。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **講師の人選　各内容に精通している方に依頼。**
- **参加者の募集　千浜・睦浜・大坂地区まちづくり協議会共催事業として広範囲を対象に募集。**

〇実施概要

予算：２万円（概数）
交付金２万円/地区金他なし
日程：ふるさと探訪　９月
　　子育て講演会　２月
対象：地区住民
参加：ふるさと探訪 22 名
　　子育て講演会 31 名（R7 実績）

〇活動写真　ふるさと探偵訪問ウォーク　子育て講演会





土方地区
まちづくり協議会

～お互いに支え合い　暮らしやすい地区～

事務局活動日	火・金曜日（AM）
所在地	大東北公民館内 （掛川市下土方２６７－１）
連絡先	０５３７－７４－５６８８
人　口	２，８６１人
世帯数	１，０３５世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

土方地区は豊かな自然や高天神城址等の歴史遺産があり、工業団地等が整備されつつ住環境の良い地区であります。子供からお年寄まで皆が互いに支え合い、地区の一体感と信頼関係を育み、安心して明るく暮らしやすい地区を目指して活動していきます。

主なまち協事業

事務局運営　/　広報誌発行	・住民に対して広報活動　・区長会との交流 ・地区まちづくり協議会の活動を掲載する広報誌の発行等を定期的に実施
ふれあいの場づくり 休耕地活用	～子供から高齢者まで聡明で元気に暮らせる活気あり、 自然いっぱい住みよい綺麗な土方～ ・他団体との協力体制を維持し、地区民が互いに交流する機会の構築 ・休耕地を活用した野菜作り
敬老会　/　ウォーキング 講座開設　/　挨拶運動	～健康と笑顔で支え合い、豊かな人間性を育む土方～ ・健康、歴史遺産探求ウォーキング　・各種講座　・挨拶運動 ・子供見守り　・中育教との交流　・敬老会等を実施
防災活動　/　防犯活動 交通安全	～全ての住民の生命・身体・財産・心が守られる安全安心な土方～ ・防災委員間の情報交換　・高齢者、子供の犯罪被害防止 ・交通安全の啓蒙活動立哨活動の実施　・防災イベント
環境対策　/　環境保全	・有害鳥獣捕獲活動　・有資格者育成活動　・糞害防止の監視処理の実施 ・環境管理指導等の定期的活動　・不法投棄の監視

活動風景写真等



◎休耕地活用



◎防災イベント



◎ウォーキング



◎環境保全

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
土方地区：下土方、土方、上土方

事業紹介①：休耕地活用

〇内容

夏のトウモロコシ・秋のコスモス栽培を通じて、きとうこども園や地区住民への案内を行い、収穫や摘み取りを楽しんでもらっています。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・畑の耕運や肥料散布、草刈りなど都度畑を確認しながら部会メンバーが集合して実施
・トウモロコシは生育状況を確認し、きとうこども園と日程調整を行い園児の収穫体験を実施
・コスモスは畑の中を歩いて鑑賞できる通路を整備

〇実施概要

予算：14 万円（概数）
交付金 14 万円/地区金他なし
日程：通年
対象：地区住民
参加：約 100 人（R７実績）

〇活動写真




【土方地区まちづくり協議会広報誌紹介】



No.40（令和７年度）

［主な掲載内容］
・有害鳥獣対策について



No.41（令和７年度）

［主な掲載内容］
・休耕地活用事業について
・広域避難所運営訓練について
・夏祭りについて　等



No.42（令和７年度）

［主な掲載内容］
・新春ウォーキングについて
・視察研修、講習会について
・ふれあい交流会について　等



No.43（令和８年度）

［主な掲載内容］
・令和８年度土方地区まちづくり協議会総会について　等

佐束地区
まちづくり協議会

＊幸せを感じ、住んでよかったと思える佐束地区＊

事務局活動日
月・木曜日（８：30～12：00）

所在地　佐束地域交流会館【旧佐束幼稚園】
（掛川市小貫７７）

連絡先　０５３７－７４－３８４１

人　口　２，７５２人
世帯数　１，１３２世帯　（R8.3.31時点）

☆目指すビジョン

佐束地区は、自然豊かで、住民の皆さんの気質が良い地区です。掛川の中心地には近くなりましたが、交通インフラが不便で医療などの住民の生活に問題があります。地区住民みんなで協力して、明るく豊かで活力あふれる「住んで良かった佐束地区」を目指します。

☆主なまち協事業

福祉部	～年齢を問わず支え合い、安心できるまち「佐束」にする～ ・敬老会・ふれあい交流会・ふれあいサロン・見守り活動
健康・体育部	～健康一番、笑顔いっぱい、Lets　enjoy!～ ・グラウンドゴルフ・くるりんウオーク・健康講座
環境部	～住民のやさしい思いやりによる美しい環境～ ・企業視察・環境講演会・環境美化活動・ふれあい野菜市
交通安全・防犯部	～安全安心で住みよい佐束のまちづくり～ ・交通安全防犯講習会・交通安全指導立哨・通学路危険個所情報
教育・文化部	～異世代がふれあい、協力し、文化向上を目指す～ ・佐束ふれあいフェスタ　・三世代交流事業
広報部	～住民に伝わる・つながる・参加したくなる広報誌作りを目指す～ ・年3回以上広報作成（全戸配布）
広域防災部	～「自助・共助・公助」の相互連携による災害に強いまちづくり～ ・災害時広域避難所の運営・防災訓練・防災講習会
生活支援車運行委員会	～誰もが安心して暮らせる地域を目指し、安心して利用できる運行～ ・生活支援車の運行・利用登録者の拡大・利用目的地の拡大



◎ふれあいサロン



◎環境勉強会



◎くるりんウォーク



◎自転車交通安全教室

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

佐束地区：高瀬、小貫、中方、岩滑

事業紹介①：生活支援車運行事業

〇内容

高齢者や運転が困難な方の移動手段を確保するため、通院や買い物などの日常生活に必要な外出を支援しています。安全運転の講習を受けた地域のボランティアが運転を担い、自宅から目的地まで安全・安心な送迎を行うことで、住み慣れた地域での暮らしを支えています。
送迎場所：病院９カ所　バス停５カ所　その他３カ所/登録料 3,000 円　最大運賃（片道）600 円

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **民生委員や自治会と連携し、生活支援車事業の PR を行い、利用が必要な方の掘り起こし**
- **ボランティア運転手の確保と安全運転講習会の実施**
- **利用者の要望を踏まえ、運行日時や行き先を市と調整**

〇実施概要

予算：90 万円（概数）
交付金 90 万円/地区金他なし
日程：毎週　月・水・金
対象：75 歳以上の高齢者
　　移動支援が必要な地区住民
参加：登録者 20 人（Ｒ８実績）

〇活動写真





事業紹介②：佐束ふれあいフェスタ

〇内容

- **交流会館にて、こども園・小学生・中学生・一般の方々の作品展示等を行い、地区住民同士の親睦・交流を深める。**
- **子供会等の踊りなどパフォーマンス発表を行い、日頃の成果を披露する。**
- **園庭にて地区住民が作った野菜を販売する「ふれあい野菜市」を同時に開催する。**

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **こどもから大人まで幅広い参加を募るため、輪投げなどふれあいチャレンジコーナーを設ける。**
- **今回初めて野菜市を同時に開催し、新鮮な野菜等を販売し佐束地区の農業にも親しんでもらう。**

〇実施概要

予算：22 万円（概数）
交付金 4 万円/地区金他 18 万円
日程：11 月 22 日
対象：地区住民
参加：336 人（Ｒ7 実績）

〇活動写真





中地区
まちづくり協議会

**～幸せを感じ、
住んでよかったと思える中地区～**

事務局活動日
月～金曜日（8：30～12：00）

所在地　中地区コミュニティ防災センター内
（掛川市中３８９１－１）

連絡先　０５３７－７４－２９０４

人　口　１，８３５人
世帯数　７８４世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

中地区には、田ヶ池や中村砦など歴史の深い場所があり、自然豊かで暮らしやすい地区です。中地区まちづくり協議会は、これらの伝統・文化・自然を守り、住民が「住んで良かった」と思えるような、安心・安全な地区を目指しています。

主なまち協事業

生活支援車事業	中地区には公共交通機関がないため、市からの補助を受け生活支援車の運行を行っています。土・日・祝祭日以外の日に、通院や買い物などに利用できます。
ウォーキング大会	手軽なウォーキングを通して、運動スポーツ愛好を高め、健康促進と住民の交流親睦を深めます。
その他の事業	・敬老会（しおり、商品券の配布）・ふれあいフェスタ ・環境美化活動　・満勝寺住職の講話　・広報誌発行 ・福祉支援事業（見守りネットワーク） ・健康促進活動（ノルディック、卓球教室、他） ・文化活動、生涯学習の促進

活動風景写真等



◎生活支援車



◎ウォーキング大会



◎ふれあいフェスタ

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

中地区：睦三、中

事業紹介①：生活支援車運行

〇内容

高齢者や運転が困難な方の移動手段を確保する為、買い物や通院などの日常生活に必要な外出を支援しています。地域の方が運転手を勤め、自宅から目的地まで安全・安心な送迎を行なうことで、住み慣れた地域での暮らしを支えています。
送迎場所：病院・歯科９箇所、バス停４箇所、その他６箇所/登録料 3,000 円、最大運賃片道 600 円

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・運転手の定期的募集と安全運転講習を実施
・利用者の要望を踏まえ、運行日時や行先を柔軟に調整

〇実施概要

予算：180 万円（概数）
交付金 145 万円/地区金 35 万円
日程：毎週月～金曜日
対象：地区内の高齢者
　　移動支援が必要な地域住民
参加：利用者 45 人（R７実績）

〇活動写真




事業紹介②：ふれあいフェスタ

〇内容

・中地区の人なら誰でも参加できます。子供から高齢者が参加し、大玉転がしやパン食い競走、中小学校６年生が企画した環境・釣りを題材としたクイズを一緒に楽しく行うことができました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・小学校の企画を取り入れながら高齢者と一緒に考え楽しく参加できることができました。
・令和７年度は、小学校６年生も参加してくれてクイズを入れながら一緒に話ができてよかったです。

〇実施概要

予算：４万円（概数）
交付金１万円/地区金他３万円
日程：11 月７日
対象：地区内の子供から高齢者
参加：134 人（R７実績）

〇活動写真




大須賀第一地区
まちづくり協議会

～伝統・文化・自然環境を大切にするまち～

事務局活動日	水・土曜日（AM）
所在地	大須賀支所南館１階内 （掛川市西大渕９７）
連絡先	０５３７－４８－１０１４
人　口	２，７２３人
世帯数	１，０９９世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

江戸時代から続く街並みや、江戸の天下祭りの様式を取り入れた「三熊野神社大祭」が今日まで引き継がれる歴史あるまちです。このまちの将来のため「住んでいてよかった」と幸せを感じるまちづくりに取り組みます。

主なまち協事業

人に優しく安全・安心・幸せを感じるまちに	・市民の足「総合的な交通手段」の充実。 ・学園地区の特徴を出そう 「見守り活動とあいさつ運動で犯罪の無いまちを」 ・いきいきサロンの拡充　・巨大地震への備え、減災対策
人々がふれあい新たな発想を見出すまちに	・「おおすかミニ役場かわらばん」（毎月発・各種カレンダー含む） ・　住民の集える場づくり
生活環境と自然に優しいまちに	・西大谷川周辺の環境整備 ・横須賀街道沿いまちなみ保全、継承

活動風景写真等



◎遠州横須賀ちっちゃな文化展



◎まち畑事業



◎三十三番観音巡り

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
大須賀第一地区：川原町、汐見ヶ丘、柏平、十六軒町、大谷町、新屋町、西大谷、本町合同区、番町北、南番町

事業紹介①：地域探訪視察研修（ゆたかなまち部会）、防災・視察研修（あんぜんなまち部会）

〇内容

地域探訪視察研修：地域の風土や自然・人材を生かした施設（プラネタリウム）を体験することで、星や宇宙への理解を深める。

防災・視察研修　：防災関連施設の視察で地震や風水害を疑似体験することで防災意識の向上を図る。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **バス代節約のため、ゆたかなまち部会とあんぜんなまち部会合同で行う。**
- **ご家族で参加しやすいように学校の夏休み期間に計画**
- **集客はチラシを全戸配布**

〇実施概要

予算：24 万円（概数）
交付金 16 万円/地区金他８万円
日程：７月 19 日
対象：地区住民
参加：50 人　（R8 実績）

〇活動写真





事業紹介②：ボウリング大会

〇内容

- **ボウリング場においてボウリングのゲームをする。**
- **参加者の負担にならないように各自２ゲームとする。**
- **ボウリングの得意な方が、初心者や不慣れな方にボウリングのコツを教える。**
- **参加者相互の親睦を図り、健康増進を促す。**

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **浜岡ボウリングを利用**
- **ボウリング場へはボウリング場のバスで移動**
- **部会会合時、部会委員への呼びかけとチラシを回覧して集客**

〇実施概要

予算：４万円（概数）
交付金２万円/地区金他２万円
日程：８月 23 日
対象：地区住民
参加：15 人　（R８実績）

〇活動写真





大須賀第二地区
まちづくり協議会

「自然豊かな田園風景の中、
歴史ある城下町の中で安心して暮らせる大須賀第二地区」

事務局活動日
月・金曜日（９：00～12：00）

所在地　大須賀支所南館１階内
（掛川市西大渕９７）

連絡先　０５３７－４８－１１０１

人　口　２，１１８人
世帯数　９１０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

地域ではここ数年、役員の担い手不足等により様々な問題に直面しています。そうした困難な状況の中でも人と人との絆を深め、住民同士や地域で活動する他の団体とも互いに協力し助け合うことで、地域のコミュニティと課題に取り組んでいきたいと考えています。

住民の皆様の声を丁寧に聞きながら、感謝と思いやりの心を大切に、住民主体の「誰もがこの地域に住んでいて良かった」と思える住みやすいまちづくりを目指してまいります。

主なまち協事業

◆地域交流事業（昨年度より　地域活性化部会に防災・安全環境部会も統合）
～住民同士のふれあいを大切に、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり
・だれでも食堂とみんなの広場　・グランドゴルフ（シニアクラブと共催）
・ＡＥＤ講習会　・防災センター視察

◆広報発行事業
～地区まちづくり協議会の活動を中心に各自治会の活動も紹介　地域全体で活気のあるまちづくり
・広報誌「瓦版」の発行（年4回）全戸配布

◆福祉事業（人と人とのつながりを大切に）
～住民同士が助け合い、安心して声かけが出来るような、顔の見える関係づくり
・サロン活動　・福祉講座の開催　・独居高齢者宅訪問
・通学児童への声かけ　・敬老会　・誰でも（こども）食堂とみんなの広場

◆まちづくり計画改正事業（ワークショップ）
～住民や各団体等と意見交換を行い、地域におけるまち協の役割と活動内容を見直す

活動風景写真等


ＡＥＤ講習会


横須賀城址公園


ワークショップ

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】
大須賀第二地区：軍全町、沢上町、東新町、西新町、松尾町、東田町、
西田町、大工町、石津、横砂、小谷田、清ヶ谷、本谷

事業紹介①：だれでも食堂とみんなの広場

〇内容

昨年度は、幼児からシニアまで幅広い世代が集う「だれでも食堂とみんなの遊び場」を開催しました。食事のあとは、絵本の読み聞かせや防災かるた、バルーンアート、ゲームなどを楽しみ、子どもも大人もいっしょに笑顔で過ごしました。2 回目となる今回は、市民音楽隊の演奏や、地域の方による折り紙教室、地域包括支援センターと企業が協力する健康教室も予定しています。（遊び場→広場に変更）

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

スタッフ不足の中、個人から企業の皆さま、学生ボランティア、地区まちづくり協議会のサポーターなど多くの方々にご協力をいただき、無事に開催することができました。また、出展者にもご協力いただき、円滑な運営につながりました。集客はカレーライスの予約者が少なかったため、急きょ Instagram で発信しました。社会福祉協議会や、市（HP）などにもご協力をいただきながら集客に取り組みました。

〇実施概要

予算：6 万円（概数）
交付金 3 万円/地区金他 3 万円
日程：8 月 24 日
対象：地区内外の方
参加：60 人（R7 実績）

〇活動写真





事業紹介②：グランドゴルフ

〇内容

大須賀第二地区まちづくり協議会の恒例行事として、毎年 1 月 4 日に城址公園で開催しています。シニアクラブのみなさんを中心に続けられている催しで、歴史ある横須賀城址公園を会場に、新年の初打ちを楽しみました。当日は 40 代から 90 代までの幅広い世代が参加し、寒さに負けず元気いっぱいにプレーする姿が見られました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

毎年シニアクラブを中心に続けていることもあり、参加されるみなさんの顔ぶれも定着してきています。より多くの方に気軽に参加していただけるよう、初心者向けの教室についても今後検討していきます。寒い時期の開催のため、毎年参加者のみなさんにカイロをお配りしています。昨年 2 月の事業見直しでは、「親世代が楽しみにしている」との声もあり、継続を望むご意見が寄せられました。

〇実施概要

予算：3 万円（概数）
交付金 3 万円/地区金他なし
日程：1 月 4 日
対象：地区住民
参加：25 人（R7 実績）

〇活動写真





大須賀第三地区
まちづくり協議会

**～自然豊かで、住んでいて良かった
と思える大須賀第三地区～**

事務局活動日
火・木曜日（９：00～12：00）

所在地　大須賀支所南館１階内
（掛川市西大渕９７）

連絡先　０５３７－４８－１００９

人　口　２，１３０人
世帯数　９６０世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

大須賀第三地区は、豊かな自然が多く残る環境の良い地区です。
この地域資源を未来へつなぎ、豊かで活力ある住みよい地域として発展していくため、地域が一体となりまちづくりを進めます。

主なまち協事業

地域活性化	・今後のまちづくりに対する検討　・笑顔であいさつ、声かけ運動 ・エコウォーキングでゴミ削減の意識向上
安全・防災	・津波被害から、地区住民、市民、旅行者等のすべての命を守るため、津波の減災対策を行う。 ・避難訓練への参加促進　・交通不安箇所の見直し
広報	・広報誌の発行
教育・文化	・地域の特産品を使って正月飾り作り ・体を動かす運動（軽運動）推進 ・食生活改善教室　・健康診断の推進　・海浜植物の観察 ・避難地かぐら山の視察 ・イチゴづくりへの理解を深めるためのウォーキング事業
福祉	・健康に役立つサロンの充実　・見守りネットワーク推進

活動風景写真等



◎R7 初日の出　沖之須海岸



◎苗場見学



◎避難タワー見学

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

大須賀第三地区：西大渕、今沢、川原崎、沖之須

事業紹介①：正月飾り作り

〇内容

・沖之須地区の田より藁を入手し、委員が手作業で藁すきを行って、材料として使えるように整えた。
・新年を迎えるにあたり沖之須コミュニティーセンター「いこい」に参加者 19 人が集まり、指導の下それぞれの思いで正月飾り作りに取り組んだ。
・一人で二つ作る人もいた。出来栄えを見て皆さん満足していた。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・第三地区内に、活動内容のわかる写真を入れた開催通知を回覧し、参加者を募った。
・材料となる藁を沖之須振興会に依頼して確保し、地区の農家から小屋を借りて陰干しした。
・委員の協力を得て、ワラすきをし、材料の藁を用意した。
・当日は指導者の下、担当委員の協力で、会を運営した。

〇実施概要

予算：7 万円（概数）
地区金 6 万円/地区金他 1 万円
日程：12 月 6 日（土）
対象：地区住民
参加：19 人（R7 実績）

〇活動写真



事業紹介②：掛川市環境資源ギャラリー視察研修

〇内容

家庭から出るごみの減量と資源の有効活用について学ぶため、環境資源ギャラリーを視察した。
まだ使用できる自転車やゴルフバッグなどが、その場で手頃な価格で販売されていることを知った。
ごみの減量やリユースについて考える貴重な機会となった。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

・参加者が少なかったことが課題となった。また、ごみ処理の現場を見学できなかったため、今後は施設見学の内容や実施方法を事前に確認するとともに、より多くの方に参加してもらえるよう、広報や参加しやすい日程などを工夫していきたい。

〇実施概要

予算：13 万円（概数）
交付金 12 万円/地区金他 1 万円
日程：12 月 13 日
対象：地区住民
参加：８人（R7 実績）

〇活動写真



大渕地区
まちづくり協議会

「絆で希望のみえるまち　おおぶち」

事務局活動日	水・木・土曜日（AM）
所在地	大渕農村環境改善センター内 （掛川市大渕６８８１－２）
連絡先	０５３７－４８－６６８１
人　口	２，９１８人
世帯数	１，１８８世帯　（R8.3.31時点）

目指すビジョン

地区の「おおらかで優しい気質」の風土を守り、「楽しもう活動！」を目標として、みんなが楽しい時間を過ごせるよう多種多様な事業を計画しています。子育てを応援すべく「地域の子どもは地域で育てる」をモットーとして展開します。

主なまち協事業

安全・安心な まちづくり事業	花壇の管理など環境美化を展開するとともに、地区の名所として楞厳寺山の周辺を整備しています。
交流を生かした 地域振興事業	全９区の祢里を一堂に集め、賑わいの盛り上がりと老若男女の繋がりの深まりを目指し「合同式典」を開催します。
「フェスタおおぶち」 開催事業	地区内外の人々の交流と活性化を図るために開催します。自慢の芸術作品や協賛企業のPR資料などを展示して地区住民の知見と関心を高めます。また、屋外では各区独自の出展で盛り上げた後、餅まきという地区独自の文化を伝承します。
みんなが住みたくなる まちづくり支援事業	子育て支援として「フェスタおおぶち」開催時に立ち寄りブースを設け、子育て環境の情報交換や新生児に「祝い凧」をプレゼントしています。
環境変化に対する 啓蒙活動	環境悪化が懸念される最終処分場建設計画の現状と環境影響について勉強会開催の支援をしています。 建設計画地周辺の森林散歩やその周辺の清掃活動を行っています。

活動風景写真等



◎大渕地区祭典「合同式典」



◎楞厳寺山（リョウゴンジサン）探訪



◎フェスタおおぶち

まちを共に創るのはあなた！

【地区内の自治区】

大渕地区：野賀、新井、中新井、岡原、浜、東大谷、野中、藤塚、雨垂

事業紹介①：新規チャレンジ事業

〇内容

大渕地区を元気にしようと企画提案していただいた方々による事業です。そのうちの１事業である歩く脳トレと防災食作りを紹介します。参加者を募り、①簡単な体操で脳内活性化を図る歩く脳トレを体験後、②災害時に役立つ山菜おこわやだし巻き卵、豚汁等を作る防災食づくりを実践し、最後に③ワイワイみんなで楽しく食事をするという事業です。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **回覧のほか、団体等への声掛け（口コミ）により集客した。**
- **歩く脳トレは、楽しく笑いながらストレス解消を心掛けた。**
- **防災食づくりは、赤十字奉仕団が中心となり、災害救護用包装袋を使用して行った。**
- **今後のために防災食を覚えていただくよう PR した。**

〇実施概要

予算：３万円（概数）
交付金３万円/地区金他なし
日程：２月７日
対象：地区住民
参加：29 人（R７実績）

〇活動写真





事業紹介②：体験学習開催事業

〇内容

体験学習は、教育・文化委員会の１事業として毎年開催している事業です。本年度(令和８年度)は、静岡県無形文化財第１号の三社祭礼囃子の体験学習を行いました。遠州横須賀三社祭礼囃子保存会のご協力をいただき、参加者のみなさんは、大太鼓と小太鼓のお囃子、おかめ・ひょっとこの手古舞等の体験をし、楽しいひとときを過ごしました。

〇運営の工夫（集客・参加促進・運営・団体連携など）

- **回覧のみでは参加人数が確保できなかったため、学校や区長会等への声掛けを行った。**
- **子供だけではなく、保護者も一緒に参加・見学できることとした。**
- **遠州横須賀三社祭礼囃子保存会と連携し、伝統継承の一助として行った。**
- **熱中症対策を講じて行った。**

〇実施概要

予算：１万円（概数）
交付金１万円/地区金他なし
日程：７月５日
対象：地区内の小中学生と父兄
参加：47 人（R８実績）

〇活動写真





掛川市まちづくり協働センター
事業紹介

人材育成講座

かけがわまちづくりラボ

**まちづくりを担う地域人材の育成を目的に、市民・学生を対象として、
講義、フィールドワーク等を通じて基礎から応用まで体系的に学ぶ講座です。
事業構想の立案や公開発表、資金調達、運営計画の立て方など、
実践につなげるための考え方や事業構想の整理方法を学ぶことができます。**

地域での活動やまちづくりに関心のある方の、第一歩を応援します。

キク×マナブ　講義や対話で、活動の始め方を学ぶ。

- 講師や参加者との対話を通じて、活動の視点を広げる
- 6W3Hの考え方を使い、事業づくりの土台を整理する
- 活動を始めるときに大切な考え方を学ぶ





ミル×マナブ　地域の魅力・課題を自分の目で確かめる。

- まち歩きやフィールドワークで、地域の現場を見る
- 普段の生活では気づきにくい魅力や課題を発見する
- 現地で感じたことを、次の学びにつなげる

コウソウ×マナブ　学びをもとに、これからのまちづくりを描く。

- 学びや発見をアイデアにまとめる
- 地域の資源を活かした事業構想を考える
- 発表につながる形へ整理し、実践へつなげる



**地域の未来をつくるには、
若い世代や新しい視点を持つ人材が欠かせません。
かけがわまちづくりラボは、
みらいをともにつくる人材を育てることで、
地域の新たな一歩を支えます。**

**講座詳細と活動の様子は、
右記二次元コードからご覧ください。　▶▶▶**

講座インスタグラム

R8講座詳細(市HP)

協働のまちづくりアドバイザー

【はじめに】

市民協働による地域課題の解決や地域力の向上をめざし、専門的な知識や実践経験をもつ「協働のまちづくりアドバイザー」を団体へ派遣する事業を実施しています。団体の抱える課題の整理・解決、活動の発展、新たな挑戦をサポートします。

【スキル・ノウハウ】

①組織運営②中長期的な計画作成③意見の集約や合意形成④担い手の確保
⑤事業の計画・立案⑥情報発信⑦デジタル化⑧会計処理

【協働アドバイザーの紹介】

・川端　務夢　氏　［現在］rivソーシャルビジネス研究所　代表

［得意分野］　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧

ソーシャルビジネス・NPO支援の豊富な経験を持つ専門家

・杉山　有希子　氏　［現在］(株)ママバトン　代表

【得意分野】　①　③　④　⑤　⑥

子育て世代中心のコミュニティづくり・官民連携に豊富な実績

・長濱　裕作　氏　［現在］合同会社Brass Entertainment Company　代表

【得意分野】　①　②　③　⑤　⑥　⑦

地域拠点の運営とイベント企画を行う実践型プレーヤー

・松浦　昌巳　氏　［現在］NPO法人WAKUWAKU西郷　代表

【得意分野】　①　③　⑤　⑥

WAKUWAKU西郷設立、多主体参加型地域イベントの企画・運営経験

・芳川　翠　氏　［現在］掛川市移住コーディネーター

【得意分野】　①　③　⑤　⑥　⑦

地域おこし協力隊・移住コーディネーターとして伴奏支援に従事

お問い合わせは未来共創課（0537 - 21 - 1129）まで！

ふらっとオープンルーム　forまち協

【目的】地区まちづくり協議会に関わる方々が、役職や立場に関係なく、
気軽に集まり、雑談・相談・情報交換ができるゆるやかな交流の場です。
毎回職員１名が立会い、必要に応じて話題提供・情報提供を行います。
奇数月は協働のまちづくりアドバイザーも同席し、専門的な相談も
可能です。

【開催情報】毎月第３木曜日

偶数月　10:00～12:00　／　奇数月　13:30～15:30

会場　掛川市役所４階会議室４（１月のみ会議室５）



Point!!

- 予約不要
- 出入り自由
- 参加費無料

ふらっと気軽に立ち寄れる場です！
気になる方はぜひご参加を！



MEMO

掛川市まちづくり協働センター
@kakemachi.center

Facebookにてまちづくりに
関する情報を発信中！

まちづくりの仲間を見つけるガイドブック
地区まちづくり協議会編
【令和８年10月】

掛川市まちづくり協働センター
（掛川市未来共創課）